

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2025.11 No.62

講演録

京都の別荘群と近代和風建築・庭園

— 京都大学清風荘・南禅寺界限を中心に —

京都大学大学院人間・環境学研究科教授 中嶋 節子

七大学情報

第64回七大学戦、北海道大学が連覇!!

同窓会案内

第30回 国立七大学OB野球大会

学 士 会

目次



NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌



Web 版『NU7』の歩きかた

- ✓ URL・記事タイトル・青字をクリック（タップ）で、該当ページまたは外部サイトに移動します。
- ✓ メールアドレスをクリック（タップ）で、メールアプリが開きます。
- ✓ ページ下部の操作ボタンで、前後・目次・表紙・最終ページに移動できます。
- ✓ 個人利用の範囲で、ご自由に印刷していただけます。

SAMPLE

告知

学士会 講演会

日時 20XX年X月X日（金）19:00～

場所 XX 講堂

演題 「XXXX」

講師 XX 氏（XX 大学教授）

参加費 3,000 円

＼クリック！／

申込 [専用フォーム](#)よりお申し込みください。

申込期限 X月X日（火）

問い合わせ koho@gakushikai.or.jp

公式サイト <https://www.gakushikai.or.jp/>

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

表紙へ 前のページへ 目次へ 次のページへ 最終ページへ



目次



ぜひ、ご活用ください！



目次



NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2025.11 No.62

7 UNIV.

第 64 回七大会戦、北海道大学が連覇!!

7 ALUMNI

第 30 回 国立七大学 OB 野球大会

7 MEMBERs

会員ギャラリー 水彩画「アンコールの仏達」角 彰

7 NEWS

同好会室利用促進キャンペーンのご案内

巻頭
カラー

7 LECTURE

関西茶話会 (2025 年 4 月 19 日 (土) 開催)

「京都の別荘群と近代和風建築・庭園

—京都大学清風荘・南禅寺界限を中心に—」

中嶋 節子 (京都大学大学院人間・環境学研究科教授)

01

7 UNIV.

七大学情報

七大学生協書籍ランキング 37

10

7 ALUMNI

同窓会案内・開催報告

19

7 MEMBERs

会員通信

会員活動報告

「行ってきましたプレゼント企画『クリムト・アライヴ』H・I

「会員ゆかりの地を巡る～松江にて～」

「松江市ペットボトルロケット打上大会」小原 太

会員著作物紹介 29

原稿募集のご案内 30

26

7 NEWS

学生会だより

31

学生会 Web 名簿閲覧システムのご利用の手引き 35

7 STAFFs

編集委員コラム

39

7 NEWS

学生会館デジタルアーカイブのご案内

JOIN US!

学生会の紹介

巻末
カラー



「県立図書館前庭の紅葉」
場所：茨城県水戸市三の丸

表紙写真 西村公宏 会員 (東北大・工博・平18)



目次



CONGRATULATIONS!

学士会
特別協賛

第64回七大戦、北海道大学が連覇!!



学士会トロフィー贈呈



総合優勝校・北海道大学



今大会実行委員長
近藤 紫さん



次期実行委員長
隈崎 雄登さん

2025年9月19日(金)、北海道大学クラーク会館において「第64回七大戦(全国七大学総合体育大会)」の閉会式が挙行政され、特別協賛中の学士会より、総合優勝校・北海道大学に「学士会トロフィー」を贈呈しました。

北海道大学は、主管校&ディフェンディングチャンピオンとして序盤よりトップを守り抜き、初の連覇を成し遂げました。競技ごとの最終結果は、本誌10・11頁をご覧ください。

第65回大会は、今大会準優勝の九州大学が主管校です。引き続き、皆さまの声援をお願いします!!



最終成績

優勝	北海道大学
準優勝	九州大学
3 位	東北大学
4 位	京都大学
5 位	大阪大学
6 位	東京大学
7 位	名古屋大学



目次





第30回 国立七大学OB 野球大会が開催されました



学生会が応援している恒例の「国立七大学 OB 野球大会」が、8月9日（土）に東大球場（東京大学弥生キャンパス）にて開催されました。当日は猛暑も和らぎ、体調不良の方が出ることもなく、野球を楽しむことができました。1993年に始まったこの大会は、コロナ禍による一時中止を挟みながらも、今回で30回目を迎えます。学生会からは、本年も参加賞を提供させていただきました。

当日の様子は、下のリンクからYouTubeにてご覧いただけます。



試合結果

第1試合	名古屋大学	6-2	東北大学
第2試合	東北大学	4-0	九州大学
第3試合	大阪大学	5-2	名古屋大学

◆特別企画「ボール回し競走」◆

大阪 40.49 名古屋 35.35 東北 56.76
九州 32.42 京都 45.96 北海道 34.40
東京 37.45

第4試合	九州大学	18-0	京都大学
第5試合	北海道大学	1-5	大阪大学
第6試合	京都大学	0-9	東京大学
第7試合	東京大学	2-4	北海道大学

第30回 七大学OB野球大会 YouTube動画

[動画①\(第1～3試合、ボール回し名大まで\)](#)

[動画②\(ボール回し東北大から第4試合3回表まで\)](#)

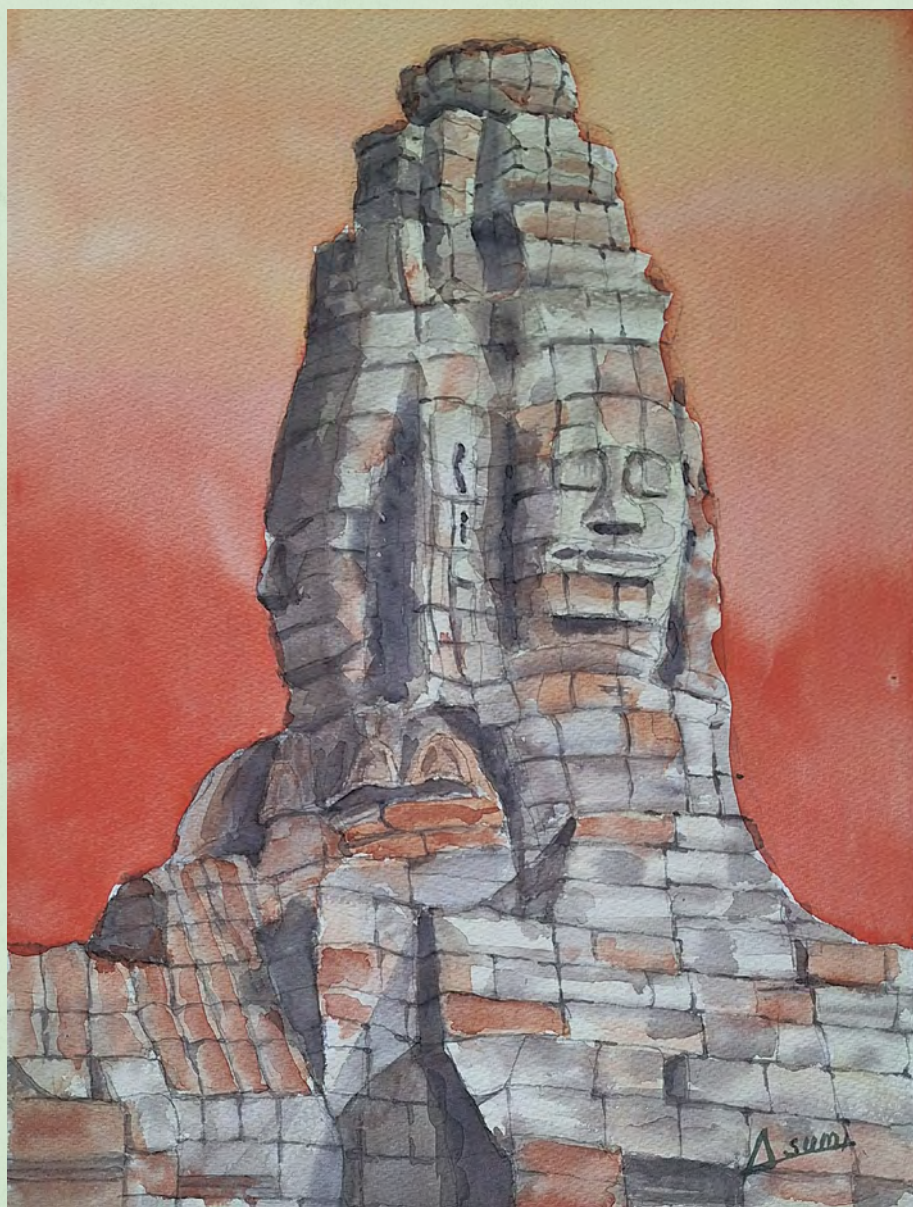
[動画③\(第4試合3回裏から第7試合まで\)](#)



目次



会員ギャラリー



「アンコールの仏達」

水彩画／角彰 会員（阪大・工・昭46）





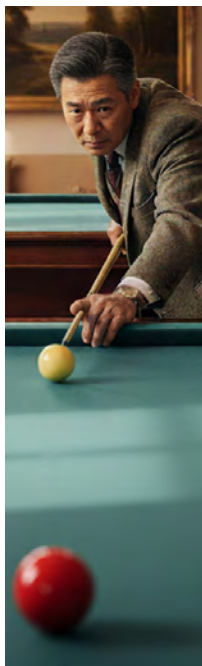
10月10日～12月10日迄

〔同好会室利用促進キャンペーン〕

囲碁・将棋・ビリヤードの 愛好家をご紹介します。

キャンペーン期間中、
同好会室の利用を目的に、学士会に入会いただける方を
ご紹介いただくと、同好会室利用券を5回分進呈いたします。

秋から年末に向け、同窓会や大学イベントなど旧友と出会う機会が多くなりますが、是非、同好会室の利用をお勧めください。進呈品は、ご自身が利用されない場合、入会する方にプレゼント。学士会の会費は、七大戦の協賛金として後輩の支援にも繋がりますので、是非、ご協力ください。



一般社団法人 学士会
住友商事竹橋ビル2F

同好会室詳細は[こちらから](#)



第58回

関西茶話会

開催日 2025年4月19日(土)

会場 京都大学楽友会館

京都の別荘群と近代和風建築・庭園 — 京都大学清風荘・南禅寺界限を中心に —

なかじま せつこ
中嶋 節子

京都大学大学院人間・環境学研究科教授



● PROFILE ●

京都大学工学部建築学科卒業。京都大学大学院工学研究科博士課程修了。博士(工学)。一級建築士。コロンビア大学客員研究員、大阪市立大学大学院生活科学研究科助教授等を経て現職。大阪府建築士会副会長。文化庁文化審議会文化財分科会専門調査会委員。

専門は都市史・建築史・文化財保存。都市空間と景観をめぐる歴史を建築、自然、居住の視点から研究。また、文化財を含む歴史的環境の保全と活用にもかかわる。

近著に『清風荘と近代の学知』(共編著 京都大学学術出版会)、『図説大名庭園の近代』(共編著 思文閣出版)、『空想から計画へ—近代都市に埋もれた夢の発掘』(共著 思文閣出版)、『住まいの生命力—清水組住宅の100年』(共著 柏書房) ほか。

学生の頃、百万遍を今出川沿いに歩いていくと鬱蒼とした森があり、いつも「これは何だろう」と思っていました。それが清風荘でした。

約20年前、京都大学のなかで清風

荘を見直す動きが起こり、京大の建物で唯一、国の重要文化財になりました。本日は国の名勝になった庭園も含め、清風荘の歴史をお話しします。

1. 近代の別荘文化

近代日本の別荘は、明治20年代前後(1890年頃)から海浜や高原に建てられました。避暑・避寒も目的です

が、もうひとつは都市を離れて生産と健康な生活を行う理想的な生活を求めたものでした。別荘を構えた上流階級



の人々は、ここでさまざまな政治的会合や交流を行います。

代表的な別荘地は、東京近辺では山側に日光・軽井沢・那須、海側に葉山・大磯・箱根などがあります。関西は東京近辺より別荘地は少ないですが、山側に六甲山、海側に浜寺や須磨・舞子があります。

そうしたなかで、京都は特異な性格を持つ別荘地だといえます。以下に、近代の別荘地を4つに類型化しました。

①農園つき別荘

明治10年代前半(1880年前後)、日本は国を挙げて酪農・果樹栽培を推進する殖産興業に取り組みました。政府高官は自ら実践するため、プロシヤの地主貴族ユンカーを手本に農園つき別荘を設けます。[那須](#)が特に有名で、青木周蔵の青木農場や山縣有朋の[山縣農場](#)が知られています。

②避暑・避寒の別荘

明治18(1885)年、宣教師ショールが軽井沢を訪れ、3年後に[別荘](#)を建てると、以後、外国人の避暑地として発展しました。日本人が初めて別荘を設けたのは明治26(1893)年、軍人の[はった 八田裕二郎](#)です。その後は上流階級を対象にしたリゾートホテル([万平ホテル](#)など)や[鹿島の森](#)と呼ばれる別荘群も建設されました。

箱根でも、明治初期からドイツ人医師ベルツなどの外国人が別荘を構えました。明治24(1891)年頃から、三菱の岩崎家や三井の総本家別荘・層雲閣など日本人の別荘も増えていきます。

関西ではもっぱら六甲山が有名です。明治28(1895)年に英国商人グループが別荘を構えたのを機に、外国人村と呼ばれる別荘群が成立しました。第一次世界大戦後は、関西学院教授・小寺敬一よしかずの[ヴォーリズ六甲山荘](#)など、日本人の別荘も建設されました。

③皇族の離宮・御用邸

明治19(1886)年、ベルツの進言で大正天皇(当時は皇太子)の保養を目的とした箱根離宮が完成します。近代の新しい価値観である健康・衛生・子女教育のうち、別荘は健康と衛生を担ったといえるでしょう。

当時、紳士の邸宅・別荘では、洋館と和館を併設するのが基本でした。特に皇族は、西洋的・近代的な皇室のあり方を推進するなかで洋館生活を励行したため、併設が通例でした。箱根離宮にも芦ノ湖に面した西洋館と日本館がありましたが、関東大震災などで倒壊し、跡地は[恩賜箱根公園](#)になっています。

他に[た も ぎわ 日光田母沢御用邸](#)と葉山御用邸、那須御用邸が建設されました。葉山と那須、戦後建てられた下田の須崎御用邸は、今でも宮内庁が管理しています。関西には、有栖川たるひと宮熾仁親王舞子別邸



と武庫離宮（跡地は須磨離宮公園）がありました。

④社交の場としての別邸

近代には新しい上流階級である華族と近代資本家が登場します。別荘はこれらの人々の、ある意味閉ざされた交流の場として使われました。政府高官の別邸は政治的な会合の場、財界人の別邸は賓客接待施設として使われることが多かったといえます。東京では深川の岩崎家別邸（清澄庭園）、王子の渋沢家別邸（晩香廬と青淵文庫が現存）、三田綱町の三井倶楽部などが有名です。

よく知られるのは政治の場としての大磯です。明治17（1884）年、吉田茂の養父・吉田健三が最初に別荘を構えると、明治を代表する政治家が次々に別荘を設け、大磯は「別荘銀座」と呼ばれました。政治家に会うため大磯に行く「大磯詣で」という言葉も生まれます。

関西では、南禅寺界隈の別荘群がこれにあたります（後述）。

政治家の別荘と本邸—山縣有朋

山縣有朋は多くの別荘を構えました。本邸は目白で、現ホテル椿山荘東京として知られる広大な庭園があります。別邸は①出身地の山口県下関、②京都の木屋町二条と③南禅寺界隈に一次から三次の無鄰菴を設けました。第三次



無鄰菴は京都で最も有名な別荘で、明治36（1903）年に無鄰菴会議が開かれた場所です。他に那須の山縣農場、大磯の小 陶 庵、小田原の古稀庵を設けました。

東京大学の鈴木博之は、東京に本邸、京都に別邸、他に農場とカントリーハウスを持つのが明治の上流階級の理想であり、山縣はほぼすべて実現したと評しています。

企業家の別荘と本邸

—第15代住友吉左衛門友純

住友友純は関西を代表する企業家・住友家の当主であるとともに、青銅器コレクションや普請道楽で名を馳せました。友純が青銅器を収集したのは、住友家が銅吹き（銅精錬）を営んでいたからだといわれます。銅吹き所と本邸



は17世紀以来、^{うなぎだに}鰻谷（島之内）にありましたが、友純はこれを次々に移します。

島之内は、大阪の繁華街の中心です。大正4（1915）年、まずここから天王寺の茶白山に移しました。茶白山本邸の日本庭園（^{けいたくえん}慶沢園）は、今も天王寺公園に残されています。天王寺駅や新世界ができて街が猥雑になると、さらに大正14（1925）年、御影・住吉へ移します。

一方、別邸も次々に設けます。明治36（1903）年、^{ししがたに}須磨に別邸を構え、国際交流と子女教育の場になりました。大正9（1920）年に京都鹿ヶ谷に別邸を建てると、昭和12（1937）年、

本邸をここに移します（有芳園、現本邸）。他に麻布別邸（^{せんおくはくこかん}泉屋博物館東京）や、長男のために京都衣笠別邸（門衛所が現存。聖ヨゼフ修道院門の家）も設けます。

住友のような大店の本邸は、近世には島之内などの中心地にありましたが、近代になって周縁の天王寺や郊外の浜寺に移り、その後、交通の便がよく南向き斜面で環境のよい阪神間（御影・住吉）に移ります。このような軌跡は関西企業家の典型でした。谷崎潤一郎『細雪』では、船場で育った富裕層の人々が都市の外側へ出ていく軌跡が、関西の美しいネットワークとして描かれています。

2. 京都につくられた別荘

そもそもなぜ京都に別荘を構えたかという、幕末の志士だった明治の政治家にとって特別な意味を持つ憧れの

地だからです。

東京遷都で衰退を危ぶまれた京都の繁栄を積極的に推進するためでもあり

ました。また、日本が独自の文化を持つ文明国として西欧に比肩するため、政治家や近代資本家は伝統文化・芸能の新しい担い手となって京都に別荘を構え、茶道や能の稽古に励みました。これは、こうした人々の多くが号を持つことから分かります。政治家の場合、政治の渦中から距離を置く場所でもありました。

京都の別荘地は以下の4カ所です。

① 鴨川沿い

市街地に近く、鴨川や東山の眺望があり、近世絵画の題材にもなった場所です。藤田伝三郎別荘（[ザ・リッツ・カールトン京都](#)）や第二無鄰菴（[がんこ高瀬川二条苑](#)）が有名です。

② 南禅寺界限

元は南禅寺の塔頭（たっちゅう小僧院）が集

まった場所ですが、明治初期に多くが廃絶され、跡地に別荘や料亭が入りました。東山に近く、また市街地からの便も比較的よい所です。琵琶湖疏水の水を使った庭園はこの界限の大きな要素です。

③ 衣笠・等持院

歌人や洋画家など芸術家が多く移り住んだ場所で、木島櫻谷のこのしまおうこく[櫻谷文庫](#)や[堂本印象美術館](#)が残っています。

④ 嵯峨・嵐山

平安期から皇族が別荘を構えた、野の趣のある場所です。物語文学の舞台で、近世以降は隠遁者のイメージが加わりました。延命閣（[ホテル翠嵐](#)）や大河内山荘などがあり、瀬戸内寂聴も寂庵を構えた場所です。

3. 南禅寺界限の別荘群

南禅寺界限は、現役の別荘地としても多くの別荘が建ち並びます。先ほど洋館と和館の併設が基本だとお話しましたが、京都では和館が中心です。それも書院造りのような堅い様式ではなく、軽い数寄屋建築です。

実は、伝統建築の技術が最も高まったのは明治末期から昭和初期といわれています。近世までは身分によって建物を制限されていましたが、そうした規則がなくなると好みの建物を建てられるようになり、お金を出せばよいものをつくれる状況で、近世に成熟した建築技術が開いたのです。南禅寺界

限の別荘群は、伝統建築の到達点といえる質の高い近代和風建築です。

庭園は東山などを借景にした自然主義的な近代庭園です。多くを七代目小川治兵衛（植治）が手がけました。ほとんどの庭園に琵琶湖疏水の水が引かれ、山縣有朋は「水ナキ庭ハ庭ニ非ズ」とまで述べています。今は上下水道局が管理していますので、別荘は料金を支払っています。

時代ごとの富裕層がこの場所に別荘を持つことはステータスで、それは今も変わりません。別荘の人々は互いに行き来し、京大でもたいりゅうさんそう[對龍山荘](#)を所有



するニトリの似鳥昭雄会長との交流から、奨学金が始まりました。ブルジョワジーな世界の話ですが、歴史上、文化の担い手が交代していき、大学とも結びつきながら繋がっていくことは、別荘文化の一側面です。

南禅寺界限の別荘群は、現在以下のような状況になっています。

① 当初の所有者が別荘として継承

[野村碧雲荘](#)、住友本邸有芳園などがあります。

② 新しい所有者が別荘として継承

ニトリの[對龍山荘](#)は2025年1月から一般公開しています。何有荘はオラクル創業者ラリー・エリソン氏の所有になりました。研修施設になっていた洛翠は、ユニクロの柳井正氏の別荘になっています。

③ 新しい所有者が別の用途で継承

[桜鶴苑](#)は結婚式場です。

④ 公共や民間に委託され公開施設として継承

[第三次無鄰菴](#)があります。

4. 清風荘

清風荘(図1)は文政12(1829)年頃に徳大寺家の別荘(別荘)として建てられ、「清風館」と呼ばれました。徳大寺家は、公家の家格で五摂家に次ぐ清華家のひとつです。当時、京都御所に五摂家の本邸、清華家の本邸はその周辺という配置でした。徳大寺家の本

邸は今出川あたりにあり、19世紀に鴨川を渡った東側に別邸を構えました。

徳大寺家の兄弟

明治40(1907)年、清風館は住友家に譲渡されて西園寺公望の京都別邸



図1 清風荘 主庭(建物側を望む)

となり、「清風荘」と命名されました。当時の住友家当主は友純です。西園寺は次兄にあたり、友純はこの兄を非常に尊敬していました。

兄弟は徳大寺家の生まれです。それぞれ西園寺家と住友家の養子に入り、徳大寺家は長兄^{さねつね}の実則が継ぎました。実則の拠点は東京にあり、実則は清風館の扱いを検討します。そこで友純が西園寺の京都別邸として整備することに決めました。登記上は住友家所有で、西園寺のために住友家の出資で整備したのです。

友純は西園寺の駿河台本邸^{さぎよそう}と興津別邸・坐漁荘^{ざぎよう}（明治村に移築）も整備しました。政治的な野心はなく、ただ兄を支えたかったようです。西園寺もお金に執着せず、お手伝いさんを何人か連れて本邸と別邸を転々とする、身軽な生活を好みました。安藤徳器という当時の文筆家が「借りたでもなく、貰ったでもない、曖昧な関係に在る、その曖昧な所に、兄弟両家の情愛が籠るのであらう」と書いています。

住友史料館に清風荘の史料があります。そのなかに名前のない書きつけがあり、最後に「その他の意匠は賢弟を煩わしたく候」と書かれています。筆跡も西園寺のものでした。読むと「玄関の柱は並でよい」「角柱は杉または檜」「台所に明かり窓を必ずつける」などの細かい要望が記さ

れる一方で、他はどうでもよいと書いてあり、西園寺のこだわりが分かってなかなか興味深いものです。

清風荘の建築と庭園

正門^{うでぎもん}は腕木門と呼ばれるもので、割竹^{わりたけ}という軽い素材が使われています（図2）。政治家の別邸としては地味ですが、西園寺は竹が好きでした。

主屋も質素ですが、材料は上質で、公家の出らしい品のよい建築です。二代目八木甚兵衛という名匠が手がけました。客間（図3）には大きくガラス窓がとられ、庭を一望できます。元禄時代に天皇の勅使を迎えたのもこの客間で、多くの文人も招かれました。2階から大文字山の送り火が見え、友純は住友の重役を集めて大文字を見る会を開いたと日記に書いています。

離れ（図4）の1階は西園寺が過ごした場所です。西園寺は鳥好きで、鳥



©高野友実

正門

図2 正門



図3 主屋 客間



図4 離れ



図5 主庭 大文字山の景観

かごを持って本邸と別邸を行き来していました。離れの軒先には鳥かごと、これも好きだった蘭の鉢を置いて育てていたといいます。

土蔵は書庫でした。のちに興津に引っ越した際、どの棚に何の本があるから送ってくれと書いた手紙があります。茶室まわりは清風館時代の近世建築で、場所を移して建て直しました。詰所は、西園寺の滞在時には警官が20人態勢で待機したそうです。

庭園は池泉回遊式の雄大な庭で、少し遠いですが東山が借景です。七代目小川治兵衛が手がけました。「大」の字をご覧になれるか。京大の管理では、大文字方向の樹木を切り下げ、学生寮新築の際にも低層にして、今も景観を守っています(図5)。

京都帝国大学への寄贈

大正15(1926)年、友純が没します。西園寺は長生きで、昭和15(1940)年に91歳で亡くなりました。住友家が清風荘の管理を続けましたが、使われずに置かれました。

はねだ とおる
羽田亨12代京大総長は、住友家に何度も清風荘の寄贈

を熱望します。『羽田亨日記』にも「もし寄付せられるれば、喜びてこれを受け、京都大学と老公との縁故並びに、その高潔なる政治家としての徳化を学生訓育のうゑに及ぼしたき願望なる」と書きました。第二の帝国大学をどこに建てるかというときに西園寺が京都を推したため、京大の恩人なのです。昭和 19（1944）年、住友家は熱望に応じて清風荘を寄贈しました。

GHQ による接収の回避

敗戦後、清風荘にも接収の話が出ました。鳥養利三郎^{とりかいり さぶろう} 13 代京大総長はこれを回避するため、GHQ に働きかけ、陳情書を提出するなどして奮闘します。結果、接収を免れたのですが、他にも方策を用意していました。そのひとつ

が文化財指定です。少し後の昭和 26（1951）年、清風荘庭園は国の名勝になりました。

再整備と重要文化財指定

その後、清風荘は京大生や教職員にとって遠い存在になっていきます。私も学生の頃は知りませんでした。簡単には入れませんので、今の学生も教えるなければ知らないはずです。

再発見・整備したのは尾池和夫 24 代総長です。尾池は[京大医学部茶道部](#)が長年続けていた清風荘の茶会に出席し、「こんな大切な所があるのだから」と再整備に着手します。平成 19（2007）年に国の登録有形文化財、平成 24（2012）年に京大の建物で初めて重要文化財となりました。

5. 近代別荘の現在

近代別荘は上流階級の人たちの文化によって成り立ちました。失われたものも多くありますが、公園となって、都市部にありながら豊かな緑を今に伝えるものもあります。

所有者や用途が変わっても、使われながら継承されることが大切です。主があってこそその建物と庭園なのです。生き続ける文化財として、清風荘を知っていただければ幸いです。

参考：

松田文彦・今西純一・中嶋節子・奈良岡聰智 編著

『[清風荘と近代の学知](#)』

京都大学学術出版会、2021 年。





第 64 回七大学戦 競技結果

第 64 回全国七大学総合体育大会（七大学戦）の閉会式が、9 月 19 日（金）、主管校の北海道大学、クラーク会館講堂にて開催されました。全競技の結果は以下のとおりです。

次回大会の主管校は九州大学です。これからも、母校の応援をどうぞよろしくお願い致します！

閉会式のカラーピンナップは、[こちら](#)をご覧ください。七大学戦については、[公式サイト](#)または[公式 X](#)をご覧ください。

競技名	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位
アイスホッケー	北海道	東京	大阪	東北	九州	京都	名古屋
スキー	東北	北海道	京都	九州	大阪	名古屋	東京
航空	名古屋	東北	東京	京都	大阪	九州	北海道
バスケットボール(男子)	東京	大阪	京都	北海道	九州	東北	名古屋
バスケットボール(女子)	北海道	九州	東北	名古屋	大阪	東京	京都
硬式庭球 (男子)	名古屋	九州	北海道	大阪	京都	東北	東京
硬式庭球 (女子)	北海道	京都	東京	九州	東北	大阪	名古屋
少林寺拳法	東京	東北	九州	大阪	北海道	京都	名古屋
馬術	東北	北海道	九州	名古屋	東京	—	—
剣道 (男子)	北海道	京都	東京	九州	名古屋	東北	大阪
剣道 (女子)	東北	東京	大阪	九州	北海道	名古屋	京都
空手 (男子)	京都	大阪	北海道	東京	九州	名古屋	東北
空手 (女子)	九州	大阪	東京	北海道	京都	名古屋	—
柔道	北海道	京都	東北 九州	—	大阪 名古屋 東京	—	—
ヨット	京都	九州	東京	北海道 名古屋	—	大阪	東北
競泳 (男子)	東京	九州	京都	大阪	北海道	名古屋	東北
競泳 (女子)	東北	九州	東京	大阪	京都	北海道	名古屋



競技名	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位
陸上（男子）	東北	大阪	京都	東京	九州	名古屋	北海道
陸上（女子）	大阪	京都	東北	名古屋	北海道 九州	—	東京
準硬式野球	北海道	九州	東京	京都	東北	大阪	名古屋
バドミントン（男子）	北海道	東京	大阪	京都	九州	東北	名古屋
バドミントン（女子）	京都	東北	大阪	名古屋	北海道	九州	東京
弓道（男子）	東北	九州	大阪	北海道	京都	東京	名古屋
弓道（女子）	九州	北海道	京都	大阪	東北	名古屋	東京
硬式野球	北海道	東北	東京	名古屋	九州	大阪	京都
バレーボール（男子）	北海道	九州	東北	大阪	名古屋	東京	京都
バレーボール（女子）	北海道	九州	名古屋	東北	東京	京都	大阪
ハンドボール	北海道	九州	名古屋	京都	東北	大阪	東京
フェンシング	東北	大阪	京都	東京	北海道	—	—
ホッケー	北海道	東京	大阪	東北	九州	京都	名古屋
水球	東北	東京	九州	京都	大阪	名古屋	—
軟式庭球（男子）	九州	北海道	大阪	名古屋	東北	京都	東京
軟式庭球（女子）	大阪	北海道	東北	名古屋	九州	京都	東京
体操	大阪	北海道	東京	東北	九州	京都	名古屋
アーチェリー	名古屋	東京	京都	東北	九州	北海道	大阪
ソフトボール	京都	九州	東京	大阪	東北	北海道	名古屋
卓球（男子）	九州	京都	北海道	大阪	名古屋	東北	東京
卓球（女子）	名古屋	九州	東北	北海道	大阪	京都	東京
相撲	名古屋	北海道	京都	東北	東京	—	—
ラクロス（男子）	大阪	北海道	名古屋	東京	京都	九州	東北
ラクロス（女子）	九州	東北	名古屋	北海道	東京	京都	—
ゴルフ	京都	東京	大阪	北海道	名古屋	東北	九州
自動車	九州	京都	大阪	東北	北海道	東京	名古屋

総合得点（最終結果）

最終順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位
大 学 名	北海道	九州	東北	京都	大阪	東京	名古屋
得 点	239 点	221.5 点	199 点	191 点	188 点	184 点	137.5 点



告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトをご確認ください。

北海道大学

<https://www.hokudai.ac.jp/>

告知

企画展「クジラの化石展—札幌市博物館活動センターのコレクションより—」

2008 年、札幌市にて、世界で最も保存状態が良いとされる全長 12 メートル超のセミクジラ化石が発見され、今年 8 月に新属新種メガベリーナ・サップロエンシス（和名サップロクジラ）と命名されました。本展では、その最新情報とともに、札幌セミクジラ化石の実物や縮小模型、復元画像のほか、北海道各地で発見された貴重なヒゲクジラ化石も展示します。

期 間 開催中～2026 年 1 月 25 日（日）

時 間 10：00～17：00

場 所 [北海道大学総合博物館 企画展示室](#)

休館日 月（祝日の場合は翌日休館）

入場料 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報告

「北海道マラソン 2025」にてランナーが北大札幌キャンパスを駆け抜けました

8 月 31 日（日）に札幌市で開催され、国内外から集まった多くのランナーが北大札幌キャンパスを駆け抜けました（フルマラソンエントリー人数は 20,781 名）。北大札幌キャンパスは 2009 年大会から同大会のコースに加えられています。

東 北 大 学

<https://www.tohoku.ac.jp/>

告知

企画展「わたしたち、ここにいました～川内キャンパスの足元に眠る遺跡を辿って～」

東北大学川内キャンパスは、江戸時代

温暖化が高山帯のマルハナバチの種組成を変化させる可能性が示されました

北海道大学大学院地球環境科学研究院特任准教授・工藤岳氏らの研究グループは、12 年間にわたり大雪山系高山帯 2 地域で高山植物の開花時期とマルハナバチの個体数を調査し、気候変動の影響を明らかにしました。マルハナバチは寒冷環境に適応した社会性のハナバチで、高山植物にとって重要な花粉媒介昆虫です。

本研究では、気温が 1℃ 上昇し融雪が 10 日早まると、高山植物の開花期間が平均 9.2 日短縮されると予測されました。しかし働きバチの出現ピークは 8 月上旬に一定しており、雪解けが早い年には開花とのズレ（季節性のミスマッチ）が生じました。一方で、ミスマッチの影響は種や地域で異なり、高山帯の短舌種ではミスマッチの翌年に個体数が減少しましたが、アザミ類が多い地域に生息しアザミを好んで利用する中・長舌種では、逆に個体数が増加しました。アザミの開花はシーズン後半に始まるため、有利に作用したと見られます。

本研究結果により、温暖化に伴いマルハナバチの種組成が変化する可能性があることが示唆されました。

には仙台城の二の丸や武家屋敷があり、明治時代には陸軍第二師団が置かれ、戦後は米軍の駐留キャンプがあった歴史ある場所です。これまで、東北大学埋蔵文



化財調査室によってキャンパス内 34 地点の発掘調査が行われてきました。出土した遺物は、人々（＝わたしたち）がこの場所に生きた証であり、その暮らしが垣間見えます。本展では、江戸時代の出土品を中心に調査室が選りすぐった約 170 点を一堂に展示します。

期 間 開催中～12 月 21 日（日）

時 間 8：00～22：00
（土日祝は 10：00～22：00）

場 所 東北大学附属図書館 1 階
エントランスホール展示コーナー

入場料 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

東北大学大学院国際文化研究科 第 31 回公開講座 「効果的な英単語学習法とは？」

日 時 11 月 15 日（土）13：00～

形 態 オンライン配信（Zoom 使用）

対 象 どなたでもご参加いただけます。

講 師 内原卓海氏（国際文化研究科准教授）、真家峻氏（同講師）

参加費 無料

申 込 [Web サイト](#) の申込フォームより
お申し込みください。

申込期限 11 月 10 日（月）

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報 告

東北大学学生会落語研究部の学生が 第 2 回桂福丸杯で銀賞を受賞しました

8 月 24 日（日）、おばま学生落語まつり実行委員会主催、福井県小浜市・小浜商工会議所後援の「第 2 回桂福丸杯」が開催され、東北大学学生会落語研究部の六斎亭空念仏と阿部空也氏（工学部 4 年）がベスト 8 に相当する銀賞を受賞しました。桂福丸杯は、日本全国の落語研究部員が出場する大会で、今年は 30 以上の大学から 120 名の出場がありました。

トランス脂肪酸が老化・炎症を 促進する分子メカニズムが 発見されました

東北大学大学院薬学研究科大学院生・小島諒太氏らの研究グループは、帝京大学・静岡県立大学・岩手医科大学との共同研究により、代表的なトランス脂肪酸であるエライジン酸が細胞老化や炎症を促進する分子メカニズムを解明しました。これまで、トランス脂肪酸の摂取は動脈硬化症や代謝関連脂肪肝疾患（MASLD）など生活習慣病のリスク因子とされてきましたが、炎症誘導の詳細な分子機構は不明でした。

本研究では、エライジン酸が細胞膜上の脂質ラフトと呼ばれる膜上の微小領域に取り込まれ、領域内にサイトカイン IL-1 受容体を集積させることで、炎症誘導シグナルを活性化させ細胞老化や炎症反応を増幅させることを明らかにしました。さらに、エライジン酸を摂取したマウスでは、MASLD の発症時に肝臓の細胞老化や炎症が亢進することも確認されました。

本研究成果は、トランス脂肪酸関連疾患の画期的な予防・治療戦略の開発に繋がると期待されています。

2025 年度「はばたく若手支援事業」に 7 名を採択しました

東北大学では、2024 年度より若手研究者の躍進を支える学内事業「はばたく若手支援事業」を実施しています。2 年目となる今回は 57 件の応募があり、厳正な審査を経て、材料科学コアリサーチクラスター（CRC-MS）准教授 Yizhou Zhang 氏をはじめ 7 名の採択が決定しました。本事業は東北大学の若手研究者（博士号取得後 8 年未満）を対象に、独創的な研究活動の推進や新領域の開拓、融合研究の創出を支援するものです。

報告 知

附属図書館特別展示「東大総長 南原 繁 ～その横顔とともに～」

戦後 80 年を迎える今年、戦後初の東大総長・南原繁 (1889-1974) に焦点を当てた展示を行います。南原の足跡とともに、東京大学から見た終戦とその後を、さまざまな資料から振り返ります。

期 間 開催中～11 月 26 日 (水)

時 間 9:00～22:30

(土日祝は 9:00～19:00)

場 所 東京大学総合図書館 展示スペースおよびオープンエリア

入場料 無料

電子展示 本展の内容は [Web サイト](#) でもご覧になれます。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

第 4 回特別企画展

「^{ならは}檜葉誌—^{てんじんぼら}木戸川をめぐって^{がつぼり}」

福島県の檜葉町にある木戸川は、古くから人々の暮らしを支えてきました。流域には大滝神社や天神原遺跡、合張横穴群など歴史・考古・民俗・伝説の痕跡が残る、学術的にも興味深い地域です。しかし、かつて木戸川は暴れ川として知られ、治水の苦勞を伴いました。

本展では、肥沃な土地を生み出してきた木戸川の、もうひとつの面についても紹介します。

期 間 開催中～終了日未定

時 間 9:00～16:30(入館 16:00 まで)

場 所 檜葉町コミュニティセンター 1 階「檜葉町×東京大学総合研究博物館連携ミュージアム 大地とまちのタイムライン」

休館日 月、国民の休日、年末年始

入場料 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

第 76 回 駒場祭

期 間 11 月 22 日 (土) ～11 月 24 日 (月・祝)

場 所 東京大学駒場キャンパス

テーマ 「^ひ灯ととき」

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報告

「東京大学の宝物」特設サイトが公開されました

東京大学は 2027 年 4 月に創立 150 周年を迎えます。8 月 9 日 (土)、東京大学は創立 150 周年を記念した特設 Web サイト「[東京大学の宝物](#)」を正式に公開しました。東大の歴史と伝統を象徴する 4 つのキャンパスの「宝」を、インタラクティブな地図や高精細な写真・動画とともに紹介します。

東京大学 CGC は Nature on the Balance Sheet 協賛事業を設立しました

9 月 1 日 (月)、[東京大学グローバル・コモンズ・センター \(CGC\)](#) は、自然資本の経済的価値を体系的に把握し、財務諸表への反映を含む意思決定プロセスに組み込むことを目的とした Nature on the Balance Sheet (NBS) イニシアティブの一環として、産学連携プラットフォーム「CGC-NBS 協賛事業」を設立しました。協賛する日本企業 4 社は、それぞれ紙・パルプ製造や木材建材の流通、食品の原料調達、自然災害リスク評価といった事業活動を通じて自然資本と深い関わりを持っています。本事業により、東大 CGC は自然資本評価の方法論検証や市場インフラ改革に関する実証的研究を進め、学術的知見の社会実装を目指すとともに、国際社会で進行中のルールメイキングに日本ひいてはアジアの視点を反映していくことを目標としています。

お知らせ

野外観察園サテライト展示
「名大の森ラブー東山キャンパスでの活動紹介」

期 間 開催中～2026 年 1 月 30 日（金）

時 間 10：00～16：00

場 所 名古屋大学博物館 野外観察園
セミナーハウス 2 階

休園日 土・日・祝

入場料 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

お知らせ

AI と日本近代文学が対話する検索システム「Humanitext Aozora」が公開されました

7 月 21 日（月・祝）、名古屋大学デジタル人文社会科学推進センター准教授・岩田直也氏らの開発チームは、青空文庫の作品群を対象とした対話型 AI システム「[Humanitext Aozora（ヒューマニテクスト青空）](#)」を公開しました。[青空文庫](#)は多くの読書家に愛される日本最大のデジタルライブラリーですが、これまでは個々の作品を読む利用が中心でした。このシステムでは、最新の AI 技術により、作品の深い内容理解や複数の作品を横断するテーマの探求を、自然な対話を通して手軽に行うことができます。ぜひ、日本近代文学の魅力を再発見してください。

食品廃棄物由来のメタン発酵残渣から効率的にバイオエタノールを生産できることが実証されました

名古屋大学未来社会創造機構特任講師・谷村あゆみ氏らの研究グループは、(株)バイオス小牧との共同研究で、食品廃棄物由来のメタン発酵残渣を滅菌せずにそのまま利用し、効率的にバイオエタノールを生産できることを実証しました。

本研究では、メタン発酵残渣と廃飲料を混合した培地に酵母を接種し、滅菌条件と非滅菌条件でバイオエタノール生産能力を比較しました。その結果、酵母 *Saccharomyces pastorianus* NBRC 11024 は、非滅菌発酵において 48 時間で最大 27.4 g/L（理論収率の 89.4%）を生成しました。また、発酵中の微生物群動態を追跡したところ、開始時は多様だった細菌群集が後期には *Leuconostoc* 属優占へと遷移するなど、非滅菌残渣に含まれる常在微生物が酵母と共存しつつ発酵環境を整える可能性が示されました。これらの結果は、処理負担となってきたメタン発酵残渣に燃料化という新たな出口を与えるものです。

名古屋大学は「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」に採択されました

9 月 16 日（火）、名古屋大学は文部科学省令和 7 年度「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」に採択されました。本事業は、「徹底した国際拠点形成（国際化）」と「徹底した産学連携教育」の実施を通じて、豊かな学識と国際性、高度な実践性を身に付けた博士人材を育成する機能を高めるとともに、組織内の資源配分の見直し等を通じて、質の高い博士人材の増加を図る大学院教育拠点の形成を支援することを目的としています。

名古屋大学は、本事業により構築する教育・運営の理念と実績を学内外のステークホルダーと共有・発展させることで、名古屋大学の大学院教育改革の持続的な進化と社会的インパクトの拡大を目指します。名古屋大学が今回採択されたのは「総合型」、事業名は「名大ビジョン R16：社会に羽ばたく高度博士人材の育成」です。

お知らせ

京都大学大学院工学研究科 電気系・化学系各専攻が改組されます

京大大学院工学研究科は、令和8(2026)年度に電気系2専攻(電気工学専攻、電子工学専攻)を一専攻化し、電気電子デジタル理工学専攻を設置することを発表しました。また、化学系6専攻(材料化学専攻、物質エネルギー化学専攻、分子工学専攻、高分子化学専攻、合成・生物化学専攻、化学工学専攻)も一専攻化され、化学理工学専攻が設置される予定です。

新専攻名称

電気電子デジタル理工学専攻: Department of Electrical, Electronic, and Digital Science and Engineering

化学理工学専攻: Department of Chemical Science and Engineering

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

第67回 京都大学 11 月号

期 間 11月21日(金)～24日(月・祝)

場 所 [京都大学吉田キャンパス](#)

テーマ 「異の知、かがやく」

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

第149回 京都大学丸の内セミナー「人口減少下での100年後の日本を考える：地域、都市、家族のゆくえ」

日 時 12月5日(金) 18:00～19:30

形 態 ハイブリッド(現地・Zoom ウェビナーによるオンライン配信)

場 所 京都大学東京オフィス

対 象 どなたでもご参加いただけます。

講 師 森知也氏
(京都大学経済研究所教授)

参加費 無料

申 込 [Web サイト](#) よりお申し込みください。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

公開講座 京大知の森

「量子科学技術の現在地—0 でも 1 でもない未来へ」

日 時 12月14日(日) 13:30～16:30

形 態 ハイブリッド(現地・後日 [Kyo-toU Channel](#) にてオンデマンド配信。配信はお申込不要、どなたでも閲覧可能です)

場 所 京大吉田キャンパス
国際科学イノベーション棟5階
HORIBA シンポジウムホール

対 象 どなたでもご参加いただけます。
講 師 竹内繁樹氏(工学研究科教授／
附属光量子センシング教育研究
センター長)、高橋義朗氏(理学
研究科教授)

参加費 無料

申 込 抽選制。 [申込フォーム](#) よりお申し込みください。

申込期限 11月14日(金) 12:00

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報 告

京都大学理事・副学長の北川進氏がノーベル化学賞を受賞しました

10月8日(水)、スウェーデンのノーベル財団により2025年ノーベル化学賞の発表があり、京大理事・副学長で同高等研究院特別教授である北川進氏の受賞が決定しました。今回の受賞は、金属有機構造体(MOF: Metal-Organic Frameworks)の開発に対する功績を評価されたもので、環境、エネルギー、医療などさまざまな分野への応用が期待されています。北川氏は、同日夜に京大百周年時計台記念館ホールにて行われた記者会見で「私はいい環境に恵まれたと感じています。化学にどっぷりとつからせていただいて、今日に至りました」とコメントしました。

お知らせ

特別展「薬学のチカラで未来を創る
～大阪大学薬学部のあゆみと挑戦～」

期 間 開催中～2026年1月16日（金）

時 間 10:30～17:00（入館 16:30 まで）

場 所 [大阪大学総合学術博物館](#)

待兼山修学館 3 階 多目的室

休館日 日・祝・年末年始／11月2日
（日）・3日（月・祝）は開館

入場料 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

大阪大学医学部 中之島祭 2025

開催日 11月30日（日）

場 所 大阪大学 吹田キャンパス

テーマ 響

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

お知らせ

大阪大学飛行機制作研究会
albatross が鳥人間コンテストで
優勝しました

7月26（土）・27日（日）に琵琶湖東岸で開催された「鳥人間コンテスト2025」にて、阪大公認団体の「[大阪大学飛行機制作研究会 albatross](#)」が優勝しました。同研究会は2005年に創部され、これまでに8度出場しました。2024年度は過去最高の飛行距離を更新し、6位に入賞。今年の記録に期待が高まっていた中での快挙でした。

「純国産」超伝導量子コンピュータが
稼働を開始しました

大阪大学量子情報・量子生命研究センター（QIQB）副センター長／教授の根来誠ねこまこと氏らの共同研究グループは、希釈冷凍機、制御装置、超伝導量子ビットチップ、量子クラウドソフトなどの主要パーツやソフトウェアが全て日本製となる「純国

産」超伝導量子コンピュータシステムの開発に成功し、7月28日（月）、QIQBにて同量子コンピュータが稼働を開始しました。

これにより、日本が量子コンピュータを自製する技術を全て保持し、それらをシステムとして統合できることが示されました。量子コンピュータは新素材、新薬の発見、最適化問題など、地球規模での環境負荷の低減に大きく貢献する可能性を秘めています。根来氏は、「阪大は3号機で日米欧の大学で唯一 50qubit を超える規模のシステムの立ち上げに成功しました。このような世界で唯一の開発・運用環境を生かして様々な人材の育成ならびに産学官連携を進めていきます」とコメントしました。

大阪大学特任教授・坂口志文しもん氏が
ノーベル生理学・医学賞を受賞しました

10月6日（月）、スウェーデンのノーベル財団により2025年ノーベル生理学・医学賞の発表があり、阪大免疫学フロンティア研究センター特任教授・坂口志文氏の受賞が決定しました。今回の受賞は、免疫の暴走を抑える「制御性T細胞」の発見に対する功績を評価されたもので、在籍中の受賞は阪大初となります。坂口氏は、同日夜に阪大コンベンションセンターにて行われた共同記者会見で「この成果が、自己免疫疾患やアレルギー、がんなどの新しい治療法につながることを心から願っています」とコメントしました。

関連 [坂口志文名誉教授がノーベル生理学・医学賞を受賞しました](#)（京大）

お知らせ

祝・「こんこうみょうざいししょうおうきょう金光明最勝王經」重文指定！
フジイギャラリー展示
「九州大学 100 年の中国学研究」

九州大学は、立地からいっても中国と深い関わりがあります。開学直後の 1913 年には革命家・孫文が来訪し、揮毫を残しました。近代の文豪・郭沫若も九大医学部で学んでいます。九大の人文科学研究院および比較社会文化研究院そして言語文化研究院には、楠本正継（1896-1963）をはじめ、日本の中国学を牽引する錚々たる研究者が在籍してきました。また、図書館には朝鮮古写本『朱子語類』や「紀泰山銘」拓本、『三国志伝』など貴重書を数多く所蔵しており、学界で「九州大学本」と呼ばれています。

本展示では、これら九州大学の中国学研究に関する「ヒト・モノ・コトガラ」を一堂に集めて紹介するほか、新たに重要文化財指定を受けた春日政治・和男両名誉教授旧蔵の「金光明最勝王經」も期間限定で特別公開します。

期 間 開催中～11 月 28 日（金）

※「金光明最勝王經」特別公開は

11 月 4 日（火）～13 日（木）

時 間 10：00～17：00

場 所 九州大学伊都キャンパス

[フジイギャラリー](#)

休館日 土・日・祝

入場料 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

お知らせ

日米半導体 UPWARDS 夏季学生受け入れプログラムが実施されました

7 月 29 日（火）から 8 月 6 日（水）にかけて、九州大学大学院システム情報科学府にて実施され、米国ワシントン大学、バージニア工科大学、ボイシ州立大学、

レンセラー工科大学、ロチェスター工科大学の 5 大学から計 10 名の学生を受け入れました。本プログラムは、日米大学パートナーシップ「UPWARDS for the Future」の一環として行われたもので、今回初めて九大へアメリカの学生を迎えました。参加学生は、各配属研究室での実践的な研究活動に加え、企業訪問や特別講義を通じて、日本の半導体技術の最前線に触れました。学生間の交流も活発に行われ、九大生にとっても国際的な視野を広げる有意義な経験となりました。

九州大学と徳島県三好市およびヤマハ発動機との包括連携協定が締結されました

9 月 3 日（水）、九州大学および 2 者は、脱炭素社会の実現と持続可能な地域づくりを目的とした包括連携協定“森を繋ぐ協定”を締結しました。本協定は、3 者の相互協力と連携のもと、自然資本クレジットの仕組みを活用し、三好市の豊かな森を適切に整備・活用することで、森林経営の健全化、および地域の活性化を図ることを目的としています。

本協定では、三好市の 2 カ所の未整備市有林を先行実施エリアとし、うち 1 カ所では、生物多様性の評価も含めた民間の認証制度「ボランティアクレジット」の創出を行います。もう 1 カ所では、データを活用したスマート林業による森林整備を実施し、国が認証する制度「J-クレジット」の創出を目指します。正確で詳細な森林情報に基づく森林価値の向上や防災対策の支援、未整備森林の新たな活用策の模索についても、3 者で連携していきます。

同窓会案内・開催報告

告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトをご確認ください。

七大学同窓会共通

報告

真打、昇進 —— 巣鴨会の活動紹介 (32)

1. 真打昇進記念落語会について

巣鴨会（旧七帝大系交流会）では、8月2日（土）、東京・荒木町の「津の守」で金原亭馬久さん・春風亭一花さんをお迎えして落語会を行いました。馬久さんが真打に昇進し、六代目馬好を襲名することを祝した本会、「陸奥間違い」など3本の落語を聞き、懇親会へ。懇親会では幹事団お手製の「馬」の折り紙のついた寄せ書きをサプライズで贈り、皆で馬久さんの前途をお祝いしました（芸名は当時）。



馬久さん・一花さんを囲む
（最前列左：一花さん、右：馬久さん）

2. 馬好師匠より

弟子入りして15年、このたび真打に昇進し、六代目金原亭馬好を襲名いたしました。

学士会落語会に出演したご縁で十時（とき）博信様、巣鴨会の久保様と出会えたことが、今も大きな支えです。

落語はご縁と共にある芸。これからも精進し、輪を広げてまいります。ひとつ心残りがあるとすれば、弟子入り前に戻れるなら旧帝大に入りたかった！（笑）今後ともご虫眞のほどお願い申し上げます。

（六代目金原亭馬好師匠・落語家）

3. 幹事団より

日常から少し離れた檯舞台の上から語りかけてくるお2人の親しみやすいお人柄に自然と笑みがあふれていました。抜群の記憶力か、自在の声色か、はたまた緩急の妙



折り紙に願いを込めて
（左：大谷さん、右：吉村さん）

か。これらの魅力の一つでも身につけたい
ものです。寄席に通ってみようかしら。
(大谷一成さん・九大・法)

馬好師匠の真打昇進という節目をお祝い
できて、本当に楽しかったです。企画して
くださった久保さん、幹事団の飯田さん・
大谷さん・渋谷さん、ご参加くださった馬
好師匠・一花さん、そして皆様にも心よりお
礼申し上げます。

落語や落語界裏話(?)を堪能したり、
大谷さんの折り紙の才能に驚いたり、思
い出に残る1日でした。馬好師匠のご活躍
を心よりお祈りしております。仕事もあるけ
ど、落語聴きに行きたいな……。
(吉村朋子さん・九大・法(院))

Information : [六代目金原亭馬好師匠](#)
[春風亭一花さん](#)

4. お問い合わせについて

巢鴨会へのお問い合わせや入会申請は
[久保](#)までお願いいたします。

報告・問い合わせ：久保真一 会員
(九大・法・平15)

七大学若手会
～昼食会が7月26日(土)
池袋にて開催されました～

七大学若手会では、45歳までの七大学出
身者がボランティアで幹事を務め、月例昼
食会などの交流会を行っています。7月26
日(土)、池袋で行われた若手昼食会に10
名が参加し、交流を深めました。皆様の参
加、幹事のご希望も随時お待ちしております。

ご案内 七大学若手会のイベントは [Webサ
イト](#)に掲載します。

問い合わせ [メール](#)

報告：酒井裕人 会員(東大・工修・平21)



東京(池袋)

北海道大学同窓会

<https://www.alumni-hokudai.jp/>

告 知

工学部応用化学系東京同窓会「北鐘」 2025年度総会・懇親会

日 時 11月15日(土) 14:00～18:30
形 態 現地のみ(オンライン配信なし)
場 所 [NATULUCK 茅場町二号館\(柴宗
ビル3階\)](#)

対 象 北大卒業生。工学部応用化学部門
以外の方も参加可能

演 題 「電気化学セルから固体電気化学デ
バイスへ：水を水素源とした低炭素
化学への挑戦」

講 師 青木芳尚氏(北海道大学工学研究
院応用化学部門教授)

演 題 「研究が仕事に、武道が軸に。北大
卒業後の現在地について」

講 師 八木橋みずき氏(応用理工系・令2、
(株)LabBase 就職事業本部キャリア
イベントユニット)

参加費

卒業10年以上かつ80歳未満 7,000円

卒業10年未満または80歳以上 5,000円

申 込 [専用フォーム](#)よりお申し込みください。

※詳細は [Webサイト](#)をご確認ください。



札幌農学同窓会関西支部 第 19 回市民公開フォーラム 「はじめよう『大人の食育』新習慣 キノコと共に健康長寿」

日 時 11 月 23 日(日・祝) 12:30～16:30

場 所 [豊中市立文化芸術センター](#)

多目的室

対 象 どなたでもご参加いただけます。

演 題 「ヤマブシタケの脳機能改善に関する研究」

講 師 河岸洋和氏(静岡大学特別荣誉教授)

参加費 入場無料、懇親会参加者 4,000 円

申 込 [Web サイト](#)の北大同窓生用お申込フォーム、もしくは [Web チラシ](#)の一般お申込用 QR コードよりお申し込みください。

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

来年 9 月開催予定「北大薬 BBQ 焼け！ 飲め！ 語れ！ ～真昼間から全開！ 北大薬の輪をつなぐ宴～」

開催日 2026 年 9 月 27 日(日)

場 所 ソフトボール場跡地 BBQ スペース

共 催 北海道大学薬学部・薬学部同窓会

申 込 後日、[北大薬学部同窓会 Web サイト](#)と [Facebook](#) にご案内が掲載されます。

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

報 告

草刈り寮歌祭が開催されました

8 月 11 日(月・祝)、東京・芝公園にて、東日本恵迪寮同窓会・東京恵迪会の共催で開催され、9 名の参加がありました。当日は朝から雨が降りはじめ、開始時刻後も雨が断続的に降る状況だったため、草刈り作業は中止となりましたが、集まった参加者で近況を語り合い、寮歌「都ぞ弥生」などを斉唱しました。

東日本恵迪寮同窓会では、例年、北海道大学創基の日である 8 月 14 日に近い 8 月 11 日(山の日)に、芝公園内にある「開拓使仮学校跡」石碑周辺の草刈りを行い、寮歌を歌う行事を実施しています。

東北大学同窓会

<https://shuyukai-tohoku-u.net/>

告 知

東北大学関東萩友会 講演会「顕在化する地球温暖化と異常気象～日本の夏は最近なぜこんなに暑いのか?～」

1898 年の統計開始以来、127 年間で最も平均気温が高かった 2025 年の夏。年々夏の平均気温は上昇し、猛暑日の発生も当たり前になっています。日本の夏はなぜこんなに暑くなってしまったのでしょうか。

このたび、気候変動を専門に研究している同窓生の方にお話を聞かせていただくことになりました。中堅若手の皆さまも、奮ってご参加ください。なお、講演会終了後、講師を囲んで懇親会を実施します。

日 時 12 月 3 日(水) 19:00～20:30

場 所

講演交流会 東北大学東京オフィス

懇親会 焼鳥ハレツパメ トラストタワー店

対 象 東北大学の同窓生、在学生、同窓生・在学生のご家族、教職員、萩友会プレミアム会員

講 師 中村 尚^{ひさし}氏(理学研究科・昭 59、東京大学先端科学技術研究センターシニアリサーチフェロー)

参加費 当日、現金でお支払い下さい。お釣りのないようお願いします。

講演交流会 500 円(軽食あり、アルコールなし)

懇親会 5,000～6,000 円

申 込 [Web サイト](#)の「申込フォーム」よりお申し込みください。

申込期限 11 月 21 日(金)

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。



報告

東北大学郡山青葉会「第56回文化講演会及び令和7年度総会・祝賀懇親会」が開催されました

8月3日(日)、郡山市市民交流プラザにて開催されました。講演会では、社会連携・校友会・基金担当副学長の今村文彦氏より、国際卓越研究大学としての取り組み

や目標について説明がありました。福島県出身の環境科学研究科教授・齋藤優子氏からは、「環境と資源循環の関わり」をテーマにした講演があり、循環型社会の実現には異なる立場の人たちが同じ方向性を共有することが重要と述べました。総会後の懇親会には、今村氏と齋藤氏も参加し、東北大同窓生をはじめ、さまざまな方々が交流を深めました。

東京大学同窓会

<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/alumni/alum-community/>

告知

第17回 ^{てつがく} 鐵樂会 銚子電鉄「犬吠崖つつちライン」乗車

日時 11月15日(土) 12:10~17:00

場所 銚子駅~犬吠駅

参加費 一日乗車券、食事代(食券)、灯台見学科、JR乗車券、特急券は個人払いとし、会費は設定しません。

申込 [Webサイト](#)をご確認の上、世話人の秀島鋭介氏までメールでお申し込みください。

申込期限 11月7日(金)

※詳細は [Webサイト](#)をご確認ください。

第113回 東京銀杏会「坐禅の会」

胡坐がかければ大丈夫ですので、初心者でも気軽にご参加いただけます。坐禅終了後、希望者は近くの居酒屋で懇親会を開催します。

日時 12月23日(火) 18:30~

場所 谷中・全生庵

参加費 お布施2,000円、懇親会費3,000円(希望者のみ)

申込 [Webサイト](#)をご確認の上、世話人の秀島鋭介氏までメールまたはお電話でお申し込みください。

申込期限 12月19日(金)

※詳細は [Webサイト](#)をご確認ください。

報告

「自分の大学、先生がテレビに出てるぞ!!!」名誉教授・八田秀雄氏のインタビューが東大基金Webサイトで公開されました

2025年の年始、東京大学陸上部の古川大晃選手と秋吉拓真選手が、関東学生連合チームの一員として箱根駅伝に出場し、大きな話題を呼びました。中でも、若い陸上部員に混じって大学院総合文化研究科教授(当時)八田秀雄氏が古川選手に給水する姿は多くの視聴者の感動を集め、一時期「給水おじさん」がXでトレンド入りするほどの盛り上がりを見せました。東大基金ファンディングサポーター・そら氏が八田氏にインタビューを行い、陸上部への思いや、運動部に対する寄付の必要性についてお話をうかがいます。

関係する東大基金プロジェクト

[陸上運動部支援基金](#)

静岡銀杏会設立総会が開催されました

8月30日(土)、静岡市葵区・静岡理工科大学静岡駅前キャンパスM20ビルにて開催されました。当日は昭和39年卒から現役学生まで、総勢70名以上の参加がありました。来賓として、東京大学から理事・副学長の津田敦氏、東京大学地域同窓会連合会顧問の長峯新一氏、同事務局長の山本智昭氏などが臨席され、地元静岡のみならず東



京・浜松からも多くの方が駆けつけ、設立を祝うにふさわしい華やかな会となりました。総会では、会の設立と会則が正式に承認され、初代会長に杉浦哲氏（法・昭50）が選出されました。

東京大学さつき会 第18回婚活交流会が開催されました

8月30日（土）、5年ぶりに対面で、丸の内のレストランにて40～60代を対象に開

催され、男性4名、女性4名の参加がありました。着席スタイル、自由懇談形式で実施しましたが、1次会・2次会と交流を重ねて十分なコミュニケーションを図ることができ、満足度の高い交流会となりました。今年度は引き続き、自然な会話を重視した、少人数の交流会を企画しています。次回は25～40歳を対象とした対面の交流会を検討中です。

名古屋大学同窓会

<https://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

報告

名古屋大学農学部・生命農学研究科同窓会「セコイア会」2025年新卒者歓迎会が開催されました

6月7日（土）、2025年3月の卒業生3名を迎えて開催されました。恒例だった学生会館が再開発のため閉館（一時休館）となり、今回はKKRホテル東京12階、窓にひろがる広大な皇居外苑の新緑が映える一室での宴となりました。なごみ桜での乾杯で始まり、自己紹介とそこから派生したさまざまな話題（最近の就職事情から国際情勢、趣味など多岐にわたる）を楽しんだ後、ホテルを出て皇居外苑を散策しました。ガイド役を務めた役員・岩下広和氏の解説を聞きながら、一橋徳川家の跡地や都道府県のシンボルツリー、花しょうぶ園などを鑑賞しました。

名古屋大学全学同窓会

シンガポール支部が設立されました

9月6日（土）、シンガポール市内 Goodwood Park Hotel にて開催され、来賓や同窓生など約60名の参加がありました。名古屋大学からは、杉山直^{なおし}総長と副総長・代表幹事の木村彰吾氏が出席しました。今回設立されたシンガポール支部は17番目の海外支部にあたります。現在シンガポールには、現地出身の同窓生をはじめ、移住者や駐在員など多様な卒業生・修了生が約120名在住しており、アジアのハブであるシンガポールにおける支部設立は、新たな海外拠点の形成につながることが期待されています。

京都大学同窓会

<http://hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/>

報告

京都大学教育学部同窓会「京友会」総会・講演会・懇親会が開催されました

6月29日（日）、現地（京都大学百周年時計台記念館）とオンラインのハイブリッド形式で開催され、45名の参加がありました。総会では、優れた研究を行った留学生に贈られる「京友会国際賞」の授与が行われ、3名の受賞者と推薦者の教員が登壇、受賞の喜びと今後の抱負を語りました。引き続き

講演会が実施され、現・国立教育政策研究所長で文化庁次長の森田正信氏（教育・平1）より、「文化庁京都移転の経緯と文化行政の現状」と題し、地方創生の一環として2023年に文化庁が京都に移転した背景や意義についてお話しいただきました。懇親会は現地参加者による茶話会方式で行われ、同窓生と現役の学部生・大学院生とがさまざまな専門分野について語り合いました。



京大機械研究会 OB・OG 会主催 30 周年大会が開催されました

7 月 12 日（土）、京都大学百周年時計台記念館にて開催され、24 名の参加がありました。役員紹介と活動報告の後、工学研究科准教授・丸田一郎氏「機械研の原点」、(株) Preferred Robotics 山口辰久氏「機械研と私」、(株) HACARUS 取締役 CPO・大西理王氏「機械研と私」、大同特殊鋼(株)会長・速石正和氏「機械研の歴史」、京大機械研究会 長・原隆志氏（工学部 2 年）「機械研の現在」と題し、5 名それぞれが講演を行いました。今回の総会は京大機械研究会 創立（1995 年 4 月）以降初めての開催であり、二十数年ぶりの再会となる OB・OG らが旧交を温め合いました。

京都大学会計人会 定期総会・講演会 が開催されました

7 月 20 日（日）、京都大学百周年時計台記念館にて開催され、100 名を超える参加がありました。定期総会では、会長・谷口隆義氏（経済学研究科・令 1）の開会挨拶に続いて、前年度の事業報告および会計報

告、次期会長の選任などが行われ、副会長の中野雄介氏（人間・環境学研究科・平 7）が満場一致で次期会長に選任されました。続く講演会では、前熊本県知事の蒲島郁夫氏（東京大学名誉教授）による「逆境の中にこそ夢がある」をテーマとした自身の歩みについてのお話があり、会場には「くまモン」も駆けつけました。

北海道京大 総会が開催されました

8 月 6 日（水）、札幌市内のホテルにて開催され、北海道在住 OB・OG38 名の参加がありました。はじめに、札幌家庭裁判所長の長瀬敬昭氏（法・平 4）による「家庭裁判所の果たしてきた役割と今後の展望～『虎に翼』にも触れて」と題した講演があり、家庭裁判所の歴史と理念、NHK 連続テレビ小説『虎に翼』の主人公のモデルとなった三淵嘉子氏、家庭裁判所が直面する課題や最近の動向などをわかりやすくご紹介くださいました。懇親会では、世代や出身学部・研究科を超えた活発な交流が行われ、記念撮影ののち、来年の再会を誓って閉会となりました。

大阪大学同窓会

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/alumni/AAF_OU/top

告 知

大阪大学大学院国際公共政策研究科 (OSIPP) 同窓会「動心会」 オンライン大同窓会 2025

日 時 11 月 30 日（日）19:00～21:00

形 態 Zoom によるオンライン配信

言 語 日本語

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

咲耶会 名古屋・岐阜支部ランチ会 (昼食懇談会)

名古屋支部と岐阜支部が統合して 2 回目のランチ会（昼食懇談会）です。毎回 10 名前後の参加を得て、政治・経済問題、外交問題、趣味など諸々の話題で楽しい会となっています。

日 時 12 月 13 日（土）12:00～14:00

場 所 [ホテルルプラ王山](#) 1 階 割烹 ちぐさ

参加費 税込 3,000 円（松花堂弁当・室料）

申 込 [Web サイト](#)をご確認の上、電話か FAX、メールにて、支部長の白岩修氏までお申し込みください。

申込期限 11 月 20 日（木）

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

大阪大学交響楽団 第 126 回定期演奏会

開催日 12 月 27 日（土）

場 所 [兵庫県立芸術文化センター](#)

KOBELCO 大ホール

客演指揮 茂木大輔氏

ヴァイオリン独奏 堀江恵太氏



曲目

ボロディン／歌劇『イーゴリ公』より
「韃靼人の踊り」

チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲
ニ長調、交響曲第5番ホ短調

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

大阪大学吹奏楽団 第54回定期演奏会

開催日 12月28日(日)

場所 [あましんアルカイックホール](#)

曲目(一部)

Nigel Hess／

グローバル・ヴァリエーション

Ferrer Ferran／星の王子さまの冒険

David Maslanka／Give Us This Day

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報 告

大阪大学経済学部 OBOG 交流会が 開催されました

7月13日(日)、大阪大学経済学部同窓会学生部会(ECOCA)主催により、阪急大阪梅田駅からアクセスのよい「FreeEnter-

tainmentSpace [fés]」にて開催され、学部生23名、社会人20名の参加がありました。初対面の方も多い中、各グループは自己紹介を通して自然と打ち解け、和やかな雰囲気では話が弾んでいました。参加した学部生からは「ためになった」「社会人と話せる貴重な場」、社会人からは「元気で素敵な学生の皆さんの話を聞けてエネルギーをもらった」などのコメントがありました。

大阪大学東京オフィス 移転記念イベントが開催されました

7月30日(水)、大阪大学東京オフィスが霞が関の日土地ビルから虎ノ門のT-LITE(トライト)へ移転したことを記念して開催されました。同窓会関係者をはじめ、大阪大学からは熊ノ郷 淳 総長、統括理事・藤尾 慈 氏らが出席し、阪大の東京での活動拠点、東京・首都圏における卒業生ネットワーク活性化の拠点となる東京オフィスの移転について伝えました。講演会では、総長より「地域に生き世界に伸びる大阪大学」、藤尾氏より「卒業生とつくる大阪大学の未来」をテーマにした講演がありました。

九州大学同窓会

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/graduate/>

報 告

関西同窓会 講演会および 総会・懇親会が開催されました

7月22日(火)、ハートンホテル北梅田にて開催され、65名の参加がありました。第1部の講演会では、大学院比較社会文化研究院教授の溝口孝司氏より「未来のための考古学」と題したお話がありました。第2部の総会では、事務局長より、令和6年度事業報告と令和7年度事業計画(案)、令和6年度収支決算報告(案)および令和7年度の新役員(案)が上程され、異議なく承認されました。総会議事終了後、新たに新会長に就任した佐藤義雄氏が挨拶に立ち、今後の抱負を述べました。

懇親会も大いに盛り上がり、最後は応援

団OBのリードで九大学生歌「松原に」を斉唱して閉会となりました。

九州大学文学部同窓会東京支部が 設立されました

首都圏では他学部がすでに九大同窓会東京支部を設立している中、文学部のみ設立されていない状況でしたが、10月25日(土)、東京・霞が関にある法曹会館「富士の間」にて設立総会が開催され、いよいよ九文学部同窓会東京支部が設立のはこびとなりました。本支部は、首都圏近郊にお住まい、または勤務されている文学部・人文学府の同窓生が世代を超えて集い、交流を通じて親睦を深め、時には支え合いながら、相互の人間力を高める場を提供することを目的としています。

行ってきましたプレゼント企画「クリムト・アライブ」

みなさん、お疲れ様です。学生会新入会員向けメルマガの読者です。

もともと美術館や博物館が好きなのですが、今回、“没入型展覧会「クリムト・アライブ」”のチケットが当たったので、行ってきました。貴重な体験をさせて下さった学生会に感謝申し上げるとともに、体験の一部をみなさんに共有させていただきます。

【人生初の没入型展覧会】

ネットで「クリムト 有名な絵」で検索すると、たくさんの作品がヒットしますが、クリムト・アライブ展で味わう「没入感」は、実際に行ってみなければ体験できないものだと思います。非日常的で魅惑的な香りに誘われてメイン会場に入ると、壁と床一面に次々映し出されるクリムトの絵と、そのイメージに合ったサウンド音響に包まれます。絵画に造詣が深くない私は、座っているだけで絵の方から語りかけてくるような没入型展覧会に一気に心を掴まれました。絵画に詳しい方にとっても、馴染みの絵画を別の角度から見つめ直す楽しさがあるはずです。

【周辺情報】

今回は日曜の昼に行きましたが、カップルや子供連れなど、幅広い方が観にきていました。メイン会場には椅子があるので、長時間歩き回る必要はありません。また、会場周辺のCOREDO室町などでは、コラボメニューが多数提供されていました。写真は、COREDO室町テラスにあるguàngさんの「クリムトのクリームソーダ」です。



聴覚や嗅覚にまで訴えかける今回の展示の魅力は、私の文章だけでは不十分かもしれませんが、昨今話題の“イマーシブ”が、絵画の楽しみ方をも変えつつあるということをお伝えできれば幸いです。

みなさんも、日ごろの忙しさから離れて、何かに没入してみませんか？

(H・I 会員 東大・法・令 7)

◆学生会事務局 事業企画チームより◆

学生会メールマガジン『新入会者向け 特別号』のプレゼント企画に当選された読者の方から報告を頂きました。ありがとうございます。

『ウィーン分離派』(セセッション)の中心となったグスタフ・クリムトの新感覚展覧会です。閉館中の学生会館のデザインも「セセッション様式の傾向が見て取れる」と評価されており、御縁を感じる画家のひとりです。

なお、このメールマガジンは、2025年3月学部卒業/院修了された新入会員の方を対象に配信しています(今後入会される方も対象となります)。ぜひ、次のプレゼント企画はあなたに届きますように！

会員ゆかりの地を巡る～松江にて～

代議員／学士会 YELL の小原です。

これまで何度か『NU7』で紹介してきた「会員ゆかりの地を巡る」シリーズ、今回、8月2日（土）～3日（日）の1泊2日で、島根県松江を訪問してきました。きっかけは東京大学名誉教授である久保田弘敏代議員からいただいた「松江観光大使」のお名刺でした。代議員総会後にご挨拶に応じてくださった際に、お名刺に松江城等の各種観光地の割引について記載されており、その場にいた学士会 YELL のメンバーで松江訪問を決意したのです。

学士会 YELL からは、運営委員である太田拓輝氏と、若手代議員でもある谷藤公貴氏、早川美奈子氏、小原で訪問。しかも、久保田代議員のご紹介により、中海・宍道湖・大山園域の5市7町村で観光に関わられており、現在は松江市東出雲おちらと村村長で、島根大学で人材育成を行う矢野正紀氏の造詣深いご案内の下、各地を巡ることができました。

一行はまず松江城へ。現存する天守閣を有する日本でも有数かつ屈指の規模感を誇る松江城にメンバーのテンションは早くも最大値に。数々の橋をくぐりながら船頭さんのお話や歌を聴きながらのお堀の遊覧もたつぷり堪能することができました。その後は日本海で獲れた海鮮がふんだんに乗せられた海鮮丼に舌鼓を打ち、島根県立美術館へ場所を移して川端龍子の企画展を、そして足立美術館では庭園や数々の名画を觀賞し、島根の大量の芸術的側面に触れ、圧倒されました。その日の旅館は湯元湯の川。ここは日本三美人の湯にあげられる名湯です。夜も翌朝も温泉を楽しんだことは言うまでもありません。

2日目はチェックアウト時に日本三美人の湯制覇のための湯の川温泉カードを旅館から受け取り、群馬の川中温泉、久保田代議員や私の故郷でもある和歌山の龍神温泉の訪問を心に決めました。その後は松江フォーゲルパークで鳥たちと触れ合い、島根ワイナリーでは試飲でほろ酔いになってワインを大人買いし、体を清めた上で念願の出雲大社へ。厳かな雰囲気^{ひのみさき}に包まれながら、圧倒されるほどの大きさのしめ縄に感動しました。そして出雲^{ひのみさき}御碕灯台へ。ここは日本の灯台 50 選、世界の灯台 100 選に選ばれ、第1等レンズを有し、海上保安庁がAランクの保存灯台に指定している上、のぼることのできる灯台であり、灯台好きのメッカだと思います（これら全てを満たしているのは千葉の犬吠埼灯台と2基のみです）。最後に巡るはずであった島根県立古代出雲歴史博物館はなんと臨時閉館中。また島根を訪れる機会ができたということで、一行は空港でゆっくりお土産を選び、食事をし、東京に戻りました。

改めて、このような機会をくださった久保田代議員、矢野氏に心より感謝いたします。

また、学士会 YELL は今後も会員間のご縁やつながりを深める活動をしていきます。



湯の川温泉を堪能した後に



松江フォーゲルパークにて
様々な花や鳥に触れた後に

（小原太 会員・代議員・学士会 YELL 運営委員 東大・工修・工・平 16）

松江市ペットボトルロケット打上大会

代議員／学士会 YELL の小原です。

「会員ゆかりの地を巡る」シリーズとして、島根県松江を訪問したことを[前頁で報告](#)しました。そのきっかけをくださった久保田弘敏代議員より、松江市ペットボトルロケット打上大会のご案内をいただいたことを受けて、訪問の2週間後に当たる8月16日（土）に早速の松江再訪を果たしてきました。

本大会は2002年にISTS（宇宙技術および科学の国際シンポジウム）が松江市で開催されたことを受けて、一過性のシンポジウムで終わらせることのないようにと、久保田代議員ご自身により発案されたものであり、本年まで長く続く住民参加型の活動です。今回、学士会 YELL からは私一人の参加でしたが、久保田代議員との参加に加え、前回の訪問で大変お世話になった矢野正紀氏との再会が叶いました。

当日は早朝の8時30分開始、自作ロケットを打ち上げるA部門、小学1～3年生がその場で製作して打ち上げるB部門、小学4～6年生がその場で製作して打ち上げるC部門の構成でした。

何を隠そう雨男（もっというと年中土砂降り男、夏は台風男、冬は雪男）の私としては、今回の大会を雨で台無しにしてしまうのではないかと大変不安でしたが、今回を含めて21回連続雨になったことのない超晴大会には叶わず、写真の通り、晴れやかな中での開催になりました。

恥づかしながらペットボトルロケットに関しては無知のまま参加した私としては、想像をはるかに超える勢いで青空を羽ばたくペットボトルロケットに暑さも忘れ、ひたすら感動する時間であり、充填を終え発射台に向かうお子さんたちの勇姿を見送る幸せに包まれました。

松江市教育委員会主催、松江市子ども会育成協議会連合会共催の公式イベントであり、テレビ局や新聞社の取材もあり、地元での注目度の高さもうかがえました。そのような場に一緒にできたこと、心から感謝いたします。

大会後は名店「ナチュール」に場を移して、こだわりの食材を活かしたランチへ。贅沢な旅となりました。

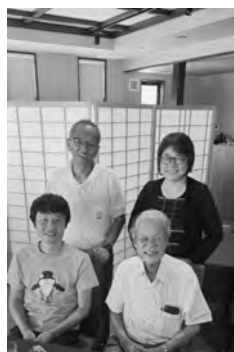
また来年も参加したい。学士会 YELL は今後も会員とのつながりを大切に活動をしていきます。



大会会場にて



快晴の中で高々と打ち上がるロケット
（写真上部の白い点）



大会後ランチにて

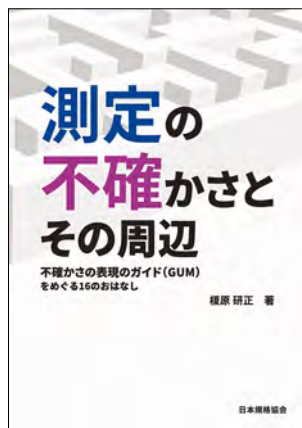
（小原太 会員・代議員・学士会 YELL 運営委員 東大・工修・工・平 16）

会員著作物紹介

『測定の不確かさとその周辺 不確かさの表現のガイド(GUM)をめぐる16のおはなし』

「真値」は決してわからないという悩ましい状況のもとで行われる測定の信頼性の評価。この目的で科学技術の世界において国際的に広く用いられるようになっている「不確かさ」のあれこれについて解説したものです。第1章「『不確かさとは何か』のおはなしー誤差と不確かさはどう違うのかー」から、第16章「勇氣ある不確かさ評価のおはなしー過大評価の誘惑は乗り越えられるかー」までの16のおはなし。

(榎原研正 会員 京大・理・昭53/阪大・工博・昭58)



日本規格協会



なないろ
虹色社

『カフェー漫話 大正十四年（一九二五）の時代探訪』

本書『カフェー漫話』は、大正14年（1925年）の東京におけるカフェ文化を新聞連載「カフェー漫話」を通じて再現したものです。関東大震災後の復興期、女給の存在や酒文化を背景に、カフェは単なる喫茶の場から娯楽と社交の拠点へと変貌しました。第1部では銀座を中心としたカフェの誕生・発展・風俗を連載記事等からひも解き、第2部では当時の広告や社会的出来事を資料として提示。交歓・歓楽・労働の交差点としてのカフェの姿を多角的に描き出しています。

(中西満貴典 会員 名大・学術博・工・昭53)



Web版『NU7』では、原稿を正会員・学生会員の皆様から募集しています。会員以外の方にもWeb公開中です。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦位置の写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「撮影場所・ご希望のタイトル・氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

会員著作物紹介	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。写真作品はこちらでも掲載できます。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容など（800字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、1,000字以内（写真掲載希望の場合、写真は1～2点・800字以内）にまとめて、お送りください。

※誌面から、出版社の書籍紹介ページ（Webサイト）やご自身のSNSなどにリンクできます。URLを記載してください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先または案内ページ（Webサイト）のURLをお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）あれば詳細報告ページ（Webサイト）のURLをお送りください。

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、学士会事務局までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。



学士会主催

ハイブリッド講演会

「夜講演会」・「昼講演会」

(2025 年 11 月～ [場 所] 一橋講堂 中会議場 3・4
2026 年 1 月) [参加費] 3,000 円

※学士会館休館中も、食事提供無し「ハイブリッド講演会」(来場+オンラインライブ配信)を、随時、開催しております。

- ・来場の場合、会場は、学士会館斜め前、如水会館隣の「[一橋講堂 中会議場 3・4](#)」(東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター 2 階)になります。
- ・来場が難しい方は、ご自身の PC やスマホで視聴が可能な《[オンラインライブ配信](#)》をご利用ください。

◎ハイブリッド 夜講演会 (19:00～講演/20:00～質疑応答)

11 月 10 日 (月) 近藤 正章 氏 (理化学研究所計算科学研究センター次世代計算基盤開発部門部門長/慶應義塾大学理工学部教授)

『「富岳 NEXT」が切り拓く未来』

1998 年筑波大学第三学群情報学類卒業。2003 年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了後、科学技術振興機構戦略的創造研究推進事業研究員。2008 年電気通信大学大学院情報システム学研究科准教授。2013 年東京大学大学院情報理工学系研究科准教授。2018 年理化学研究所計算科学研究センター次世代高性能アーキテクチャ研究チームチームリーダー (現職)。2021 年慶應義塾大学理工学部情報工学科教授 (現職)。2025 年理化学研究所計算科学研究センター次世代計算基盤開発部門部門長 (現職)。情報処理学会ハイパフォーマンスコンピューティングシンポジウム 2003 (HPCS2003) 最優秀論文賞、情報処理学会山下記念研究賞、情報処理学会先進的計算基盤システムシンポジウム SACSIS2011、及び SACSIS2012 優秀ポスター賞、IEEE Symposium on Low-Power and High-Speed Chips (COOL Chips XVI), Best Poster Award など受賞歴多数。

12 月 10 日 (水) 横田 航志 氏 (元 JAXA フライトサージャン (航空宇宙医師)/筑波大学附属病院救急・集中治療科医師)

「有人宇宙活動を支える医学管理：月面探査や民間低軌道活動に向けて」

2013 年金沢大学医学部卒業。2015 年兵庫県立こども病院・尼崎総合医療センター麻酔科。2017 年 JAXA フライトサージャン業務支援医師。2018 年兵庫県災害医療センター救急部。2019 年 JAXA フライトサージャン候補者。2021 年 JAXA フライトサージャン認定。若田光一宇宙飛行士の専任フライトサージャンを務める (～2023 年)。2024 年筑波大学附属病院救急・集中治療科。

1 月は休会です。

◎ハイブリッド 昼講演会 (14:30～講演/15:30～質疑応答)

11 月 20 日 (木) 藤井 一至 氏 (福島国際研究教育機構土壤ホメオスタシス研究ユニットユニットリーダー)

「スコープで土の魅力を掘り起こす」

2004 年京都大学農学部卒業。2009 年京都大学大学院農学研究科博士課程修了、京都大学地球環境学堂博士研究員。2011 年日本学術振興会特別研究員 PD (森林総合研究所)。2013 年森林総合研究所研究員。2015 年同主任研究

員。2025 年から現職。第 1 回日本生態学会奨励賞（鈴木賞）、Best Poster Award 8th International Symposium on Plant-Soil Interactions at Low pH、第 7 回河合隼雄学芸賞、Ecological Research Paper Award 2018、第 11 回日本ペドロロジー学会論文賞、第 39 回とやま賞、第 27 回日本生態学会宮地賞、第 41 回講談社科学出版賞など、受賞歴多数。

12 月は休会です。

1 月 20 日（火） 澤田 瞳子氏（直木賞作家）

「令和時代の歴史小説の現在地と可能性」

2000 年同志社大学文学部卒業。2002 年同志社大学大学院文学研究科博士前期課程修了。2010 年『孤鷹の天』で小説家デビュー。2011 年『孤鷹の天』で、第 17 回中山義秀文学賞を受賞。2012 年『満つる月の如し 仏師・定朝』で、第 2 回本屋が選ぶ時代小説大賞を受賞。2013 年『満つる月の如し 仏師・定朝』で、第 32 回新田次郎文学賞を受賞。2016 年『若冲』で、第 5 回歴史時代作家クラブ賞（作品賞）、第 9 回親鸞賞を受賞。2021 年『星落ちて、なお』で、第 165 回直木三十五賞を受賞。

詳細は、[学士会公式サイト](https://www.gakushikai.or.jp)または事務局まで。

TEL：03-6665-9685（平日 9:00～17:00） MAIL：koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



『學士會会報』 975 号（2025 年 11 月発行）のご案内

※都合により、内容が変更になる場合があります。

2025 年 11 月発行の『學士會会報』975 号は、以下の内容を掲載しています。

■講演録■

「ナスカの地上絵～謎はどこまで解明されたか」（6 月ハイブリッド夜講演）

坂井 正人氏（山形大学人文社会学部教授／山形大学附属ナスカ研究所副所長）

「毒の科学と歴史の魔力と魅力」（6 月ハイブリッド昼講演）

船山 信次氏（日本薬史学会会長、日本薬科大学客員教授）

■随想■

「日本映画を憂う」

山田 洋次氏（映画監督）

その他の内容につきましては、[学士会公式サイト](https://www.gakushikai.or.jp)からご確認ください。

告知



学士会・名古屋大学全学同窓会共催

名古屋講演会

16:00～講演会
17:40～夕食会

【場 所】名古屋大学 野依記念学術交流館
【参加費】無料（夕食会 5,000 円）

2025 年 12 月 9 日（火） 勝野 雅央氏（名古屋大学大学院医学系研究科長）

「認知症の百年戦記：治療実現から予防へ」

1995 年名古屋大学医学部卒業。1995 年名古屋第二赤十字病院（現・日赤愛知医療センター名古屋第二病院）医師。2003 年名古屋大学大学院医学系研究科修了。2006 年同大学高等研究院特任講師。2012 年同大学大学院医学系研究科神経内科学准教授。2015 年同教授。2021 年同大学大学院医学



系研究科臨床研究教育学教授。2022 年同大学脳とこころの研究センター長。
2025 年同大学大学院医学系研究科長・医学部長。現在に至る。主な受賞、日
本学術振興会賞（2009 年）、文部科学大臣表彰（科学技術分野 研究部門）
（2020 年）。

詳細は、[学会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL：03-6665-9681（平日 9：00～17：00） MAIL：area@gakushikai.or.jp

告知



新年祝賀会 2026

13：00～講演 14：10～質疑応答 [場 所] 一橋講堂中会議場
14：30～立食懇親会 [参加費] 10,000 円

2026 年 1 月 8 日（木） 芝田山 康氏（第 62 代横綱 大乃国）

「大相撲 次の 100 年に向けて」

1978 年初土俵。1983 年十両優勝。20 歳で新入幕。11 月場所では、千代の富士、隆の里、北の湖の 3 横綱を破り、殊勲賞受賞。1984 年関脇に昇進。1985 年大関に昇進。1987 年 5 月場所で幕内最高優勝（15 戦全勝）、第 62 代横綱に昇進。1988 年 3 月場所で幕内最高優勝。11 月場所千秋楽で、千代の富士の 54 連勝を阻止。1991 年現役引退、年寄「大乃国」襲名。1993 年年寄「芝田山」襲名。1999 年放駒部屋より独立し、芝田山部屋を設立。2014 年公益財団法人日本相撲協会副理事。2018 年理事・広報部長。2024 年理事・相撲教習所長。通算成績 560 勝 319 敗 107 休。幕内最高優勝 2 回、殊勲賞 5 回、敢闘賞 2 回。

詳細は、[学会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL：03-6665-9685（平日 9：00～17：00） MAIL：koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



学会主催

若手茶話会（ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会）

[形 態] 未定
[参加費] 無料

2025 年 11 月 29 日（土）・12 月 14 日（日）

参加者を 45 歳以下の若手会員に限定した交流会「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」や、同世代のメンバーがプレゼンターとして知識を披露する「ミニプレゼン会」を開催しています。



詳細は、[学会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL：03-6665-9686（平日 9：00～17：00） MAIL：doukoukai@gakushikai.or.jp

報告



学会主催

「甲冑師 佐藤誠孝氏の

工房見学・体験会」開催報告

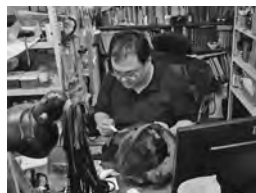
[場 所] 大阪府豊中市

2025 年 9 月 13 日（土）13：30～16：20

大阪にて、公益社団法人日本甲冑武具研究保存会の評議員を務める関西の若き甲冑師佐藤誠孝氏の工房見学、着付け体験会を開催しました。



今回のイベントのため、蔵から数種類の甲冑（兜、胴、袖）、ほか装備品や参考資料で使う古文書、修復のため集めている様々な素材の布など多数ご用意いただき、参加者は実物を目の前に、自由に触れ解説を聞き、質問も途切れることなく、工房内は万博会場に負けないくらいの熱気に包まれていました。着付け体験では、着用している方、順番を待っている方、皆さん声をかけ合って撮影したりと和やかな雰囲気で行われ、甲冑の魅力を存分に味わったイベントとなりました。



報告 学生会・九州学生会共催

「九州講演会」開催報告

〔場 所〕天神ビル11号会議室
(福岡市中央区)

2025年9月21日(日) 13:00~14:30

科学ジャーナリストで九州大学理事でもある元村有希子氏を講師にお迎えし、「科学の窓から世間をのぞく」との演題で開催しました。

講演には、学生会会員・九州学生会会員の他、一般の方含め、100名近くの方にご参加いただきました。学生会からは久保千春理事が出席され、講演会前のご挨拶の他、懇親会では乾杯の発声をいただきました。

当日の講演録は、2026年3月1日公開の『NU7』No.64に掲載予定です。



講師の元村有希子氏



講演会の様子



久保千春学生会理事

ご案内

学生会事務局年末年始のご案内



学生会事務局は、年末年始のため下記の期間お休みとなります。

事務局：2025年12月27日(土)～2026年1月4日(日)

関西事務所：2025年12月27日(土)～2026年1月5日(月)

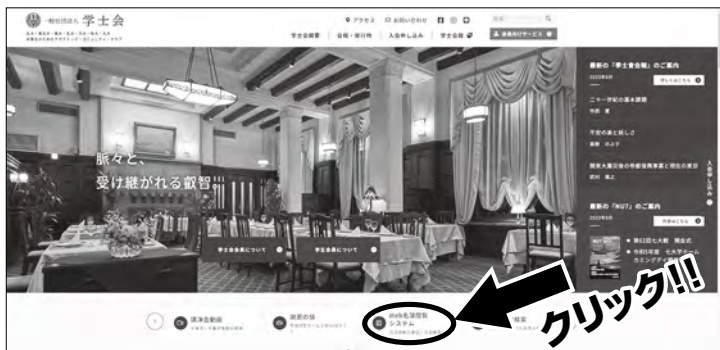
上記期間中、お電話でのお問い合わせは対応できかねます。また、メールでの問い合わせは、年始の業務開始後順番に回答・ご連絡いたします。

会員の皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。



学士会 Web名簿閲覧システムのご利用の手引き

①「Web名簿閲覧システム」にアクセス



学士会公式サイトからもアクセスできます。

②「ユーザーID／パスワード」を入力後、ログインをクリックしてください。

初回ログイン時には、メールアドレスと生年月日の登録が必要になります。

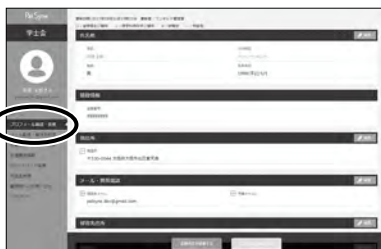
- ✓ ログイン後、ユーザーID／パスワードは自由に変更できます。
- ✓ 万一、変更したパスワードを忘れてしまった場合は、登録済のメールアドレスと生年月日で即時に再発行を受けることができます。

- ✓ セキュリティはシステム管理者にて充分に守られますが、各会員におかれましても、ご自身のID／パスワードは確実に保管していただきますようお願いいたします。

③ Web名簿閲覧システムには主に以下のような機能があります。

- ✓ ご自身の登録情報の確認と変更（プロフィール確認・変更）
- ✓ 学会会員の検索・閲覧（Web版氏名録）
学会会員の情報のうち、開示可とされたものを検索・閲覧することができます。
- ✓ 学会会員であることの証明（デジタル会員証）

④ プロフィール確認と変更



〈編集画面〉

- ・左メニュー「プロフィール確認・変更」からご自身のご登録状況を確認できます。
- ・住所、勤務先などの情報はご自身でご変更いただけますようお願いいたします。
- ・登録情報を会員にどの程度開示して良いか、ご自分で設定してください。「開示」「非開示」の設定ができます。

⑤ Web版氏名録の閲覧

左メニュー「会員検索」より、卒業大学・卒業・修了年、氏名、住所、勤務先等を検索し、本人が開示を許可した情報を閲覧できます。



スマートフォンからも
ご利用いただけます。



<https://member.gakushikai.or.jp/e-gakushikai/>

ユーザーID／パスワードが不明な方は、学会事務局 (member@gakushikai.or.jp)
まで、お問い合わせください。



七大学生協 書籍ランキング BEST 5

期間：2025年9月1日～2025年9月30日
*北大生協は改装のためリニューアルオープン後の9月16日～
*書名から出版社の書籍案内ページにリンクしております

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 哲学史入門Ⅳ 正義論、功利主義からケアの倫理まで	吉田徳也、男玉聡、神島裕子、立花幸司、岡野八代、フレイディみかこ、斎藤哲也	NHK 出版
	2 国宝 上 青春篇	吉田修一	朝日新聞出版
	3 弁護士不足 日本を支える法的インフラの危機	内田貴（編著）	筑摩書房
	4 シェニール織とか黄肉のメロンとか	江國香織	角川春樹事務所
	5 田沼意次の時代	大石慎三郎	講談社
一般書	1 描かれた蝦夷地・北海道 イメージの500年 地図で読む日本北辺史	濱口裕介	山川出版社
	2 世界の昔話を知るために！	石井正己	三弥井書店
	3 歴史学は世界を変えることができるか	松沢裕作	岩波書店
	4 戦争と拓殖の時代 北海道歴史観光	渡辺浩平	白水社
	5 笑わない数学3	NHK「笑わない数学」制作班（編）	KADOKAWA

東北大学生協 川内購買書籍店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 幽霊の脳科学	古谷博和	早川書房
	2 福音派—終末論に引き裂かれるアメリカ社会	加藤喜之	中央公論新社
	3 日本のバス問題 高度成長期の隆盛から経営破綻、再生の時代へ	佐藤信之	中央公論新社
	4 成瀬は天下を取りにくい	宮島未奈	新潮社
	5 告白	湊かなえ	双葉社
一般書	1 TOEFL テスト英単語 3800	神部孝	旺文社
	2 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	3 神と科学 世界は「何」を信じてきたのか	ミシェル＝イヴ・ボロレ、オリヴィエ・ボナシー（著）、鳥取綱子（訳）	日経 BP
	4 日本語初級1 大地 基礎問題集	土井みつる	ろーえーネット
	5 数理とデータで読み解く日本政治	浅古泰史、善教将大（編著）	日本評論社

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 国宝 上 青春篇	吉田修一	朝日新聞出版
	2 「東大卒」の研究 データからみる学歴エリート	本野明紀（編著）、久保京子、近藤千洋、中野剛生、丸尾成美（著）	筑摩書房
	3 国宝 下 花道篇	吉田修一	朝日新聞出版
	4 BUTTER	柚木麻子	新潮社
	5 哲学史入門Ⅳ 正義論、功利主義からケアの倫理まで	吉田徳也、男玉聡、神島裕子、立花幸司、岡野八代、フレイディみかこ、斎藤哲也	NHK 出版
一般書	1 民主主義と東京大学 大学の自由と使命を考える	宇野重規（編）	東京大学出版会
	2 対称性と機械学習	岡野原大輔	岩波書店
	3 歴史学は世界を変えることができるか	松沢裕作	岩波書店
	4 数学ガール リーマン予想	結城浩（著）、たなか鮎子（イラスト）	SBクリエイティブ
	5 博士号のとり方 学生と指導教員のための実践ハンドブック	E・M・フィリップス、C・G・ジョンソン（著）、角谷快彦（訳）	名古屋大学出版会

名古屋大学生協 Booksフロンテ

	書 名	著者名	出版社
文庫・新書	1 一次元の挿し木	松下龍之介	宝島社
	2 国宝 下 花道篇	吉田修一	朝日新聞出版
	3 研究者としてうまくやっていくには 組織の力を研究に活かす	長谷川修司	講談社
	4 国宝 上 青春篇	吉田修一	朝日新聞出版
	5 客観性の落とし穴	村上靖彦	筑摩書房
一般書	1 博士号のとり方 学生と指導教員のための実践ハンドブック	E・M・フィリップス、C・G・ジョンソン (著)、角谷快彦 (訳)	名古屋大学出版会
	2 分子動力学シミュレーションの基礎理論	松林伸幸 (編)	東京化学同人
	3 統計的仮説検定の方法論	星野匡郎	日本評論社
	4 細胞の分子生物学 原書第7版	Bruce Alberts ほか (著)、中村桂子 (日本語版監修)、水島昇、塩見春彦、三浦正幸、中山啓子 (監訳)	メディカルサイエンス・インターナショナル
	5 科学イラストから学ぶ 一目で効果的に技術を伝える方法	中島佑佐、蒲池美紀	翔泳社

京都大学生協 ブックセンタールネ

	書 名	著者名	出版社
文庫・新書	1 物語化批判の哲学 〈わたしの人生〉を遊びなおすために	難波優輝	講談社
	2 正欲	朝井リョウ	新潮社
	3 成瀬は天下を取りにいく	宮島未奈	新潮社
	4 形而上学とは何か	秋葉剛史	筑摩書房
	5 哲学史入門Ⅳ 正義論、功利主義からケアの倫理まで	古田徳也、男玉聡、神島裕子、立花幸司、岡野八代、フレイディみかこ、斎藤哲也	NHK 出版
一般書	1 対称性と機械学習	岡野原大輔	岩波書店
	2 イン・ザ・メガチャーチ	朝井リョウ	日経 BP
	3 RUST RUN!!!	占冠愁 (著)、始発ちゃん (絵)	北海道新聞社
	4 ケープマン解析 ケープマン作用素による非線形ダイナミクスの解析と制御	薄良彦	森北出版
	5 凝縮系における場の量子論 初歩からはじめるファインマンダイアグラム	田島裕之 (著)、加藤岳生 (監修)	共立出版

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書 名	著者名	出版社
文庫・新書	1 紅樓夢 ビギナーズ・クラシックス 中国の古典	船越達志 (編)	KADOKAWA
	2 アンチ・アクション 日本戦後絵画と女性の画家	中嶋泉	筑摩書房
	3 ドゥルーズの哲学原理	國分功一郎	講談社
	4 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	5 国宝 上 青春篇	吉田修一	朝日新聞出版
一般書	1 入門 弦理論	畑浩之	東京図書
	2 基本憲法2 総論・統治	木下智史、伊藤建	日本評論社
	3 凝縮系における場の量子論 初歩からはじめるファインマンダイアグラム	田島裕之 (著)、加藤岳生 (監修)	共立出版
	4 イン・ザ・メガチャーチ	朝井リョウ	日経 BP
	5 刑法総論	山口厚	有斐閣

九州大学生協中央図書館店+校校舎店

	書 名	著者名	出版社
文庫・新書	1 トーニオ・クレガー	トーマス・マン (著)、小黒康正 (訳)	岩波書店
	2 国宝 上 青春篇	吉田修一	朝日新聞出版
	3 成瀬は天下を取りにいく	宮島未奈	新潮社
	4 英作文の技術 “3 世界・24 文型” で伝える	澤井康佑、マーク・ピーターセン	中央公論新社
	5 国宝 下 花道篇	吉田修一	朝日新聞出版
一般書	1 構造生命科学 AlphaFold時代はどう活かす? 生命機能を解く、変える、創るための技術と研究戦略	加藤英明、西増弘志 (編)	羊土社
	2 TOEIC® L&R TEST 文法問題 できる 1000 問	TEX 加藤	アスク出版
	3 トーマス・マン『魔の山』の新ルート 刊行 100 年記念論集	小黒康正 (編)、鈴木啓輔、小野二葉、坂本彩希絵、遠水淑子 (著)	同学社
	4 日本の法	緒方桂子、豊島明子、長谷河亜希子 (編)	日本評論社
	5 別冊日経サイエンス リスクの未来学 予測不能時代を考える 8 つの視点	日経サイエンス編集部 (編)	日経サイエンス



編集委員コラム

ここ数年「推し」とか「沼る」という言葉を耳にするようになった。「推し」とは、アイドルやキャラクターなど、自分が特に応援したい存在のこと。「沼る」はさらに深く、その推しの魅力にどっぷりと浸かり抜け出せなくなる心の状態をいう。

先日、私より十歳ほど年長のプロゴルファーの方の山荘へお招きいただき大変楽しく過ごさせていただいた。山荘で夕食をいただき、酔いも少し回ったところで、彼女が最近とても魅力的な青年を「徹子の部屋」で見たと言い出した。「どんな人？」と聞くと、歌手でピアノを弾くと言う。音楽は言うに及ばず、とにかく佇まいがいいと言う。「黒い昆虫のような被り物を着てた人？」と聞くとそうだと言う。藤井風のことは、初めて知って一目で「推し」になったようだ。翌日、中華屋さんでチャーハンを食べている最中にも、「本当に素敵なのよね」と呟く。「沼ってますね」と言ったら、「何、それ？」と言われたので説明すると、たいそう感心された。

(編集委員：佐藤千恵子)

東北大学の全学同窓会「萩友会」が12月3日(水)に八重洲のサビアタワーで異常気象について講演会を開催することになった。演題は「顕在化する地球温暖化と異常気象～日本の夏は最近なぜこんなに暑いのか?～^{ひさし}」。1898年の統計開始以来、127年間で最も平均気温が高かった2025年の夏。講師は、中村 尚 先生。東北大学とワシントン大学で大気科学を修めたのちプリンストン大学の研究員を経て、現在は東京大学先端科学研究センターで米国地球物理学連合(AGU)のフェローに抜擢された、気象・気候の大家から直接お話を伺える機会である。

異常気象や気候変動についてはジョン・コックス『異常気象の正体』やB・ファイガン『歴史を変えた気候大変動』があるが、未来は分からない。グリーンランドや極域の氷床を掘削して100万年規模の地球の大気組成と気温を解明する研究が行われてきた。

今後も毎年この状況が続き酷暑化していくのだろうか?? 地球全体の生態系や植生は生き延びられるのだろうか。一番知りたいところである。

(編集委員：田村恵美子)

『NU7』表紙写真、大募集！

『NU7』では、会員の皆様より表紙写真を募集しております。ご自慢のお写真で、『NU7』の表紙を飾りませんか？

募集要項につきましては、[本誌30頁](#)をご覧ください。

NU7 第62号

2025年 11月1日 発行

編集兼 大垣 眞一郎
発行人

発行元 一般社団法人学士会

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2

住友商事竹橋ビル 2階

TEL：03-6665-9681 ※移転しました※

HP：<https://www.gakushikai.or.jp/>  

MAIL：koho@gakushikai.or.jp

製作 大日本法令印刷株式会社



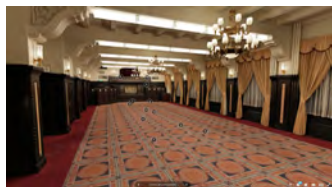


WebVR
公開中

学士会館デジタルアーカイブ

Gakushi Kaikan Digital Archive

3DCG モデル



バーチャルツアー



復元CG



学士会館は、旧帝国大学（現在の国立七大学）出身者からなる学士会員の親睦と知識交流を目的とした倶楽部建築として、1928（昭和3）年に誕生しました。
「学士会館デジタルアーカイブ」では、360°動画、バーチャルツアーといった VR コンテンツを通じて、学士会館の歴史や空間を紹介しながら、学士会館の魅力を紐解いていきます。

WebVR を体験する



Gakushi Kaikan Digital Archive (English)

Gakushi Kaikan was founded in 1928 as a clubhouse for members of Gakushikai, an association of graduates from former Imperial Universities, to foster camaraderie and intellectual exchange. This archive aims to relay the charm of Gakushi Kaikan by showcasing its history and spaces through VR content such as 360° videos and virtual tours.

学士会館数字档案馆（简体中文）

学士会館诞生于 1928 年，是一座俱乐部建筑，旨在促进由前帝国大学毕业生组成的学士会成员之间的友谊和知识交流。通过 360° 影片和虚拟游览等 VR 内容，在介绍学士会馆的历史和空间的同时，解读学士会馆的魅力。

學士會館數位典藏(繁體中文)

學士會館建立於 1928 年，是作為促進來自舊帝國大學出身的學士會會員之間的親睦與知識交流為目的，所設立的一座俱樂部建築。透過 360° 影片和虛擬導覽等 VR 內容，介紹學士會館的歷史和空間，同時幫助觀眾深入了解學士會館的獨特魅力。

가쿠시카이칸(学士会館) 디지털 아카이브(한국어)

가쿠시카이칸은 옛 제국대학(帝国大学) 출신 학사회 회원들의 친목과 지식 교류를 목적으로 한 클럽 건축물로서 1928년에 탄생했다. 360° 영상, 가상투어와 같은 VR 콘텐츠를 통해 가쿠시카이칸의 역사와 공간을 소개하며, 가쿠시카이칸의 매력을 보여준다.

Les archives numériques du Gakushi Kaikan (Français)

Le Gakushi Kaikan a été inauguré en 1928 en tant que bâtiment pavillonnaire destiné à favoriser la convivialité et l'échange de connaissances entre les membres du club Gakushi, formés par les diplômés des Anciennes Universités Impériales. À travers des contenus VR tels que des vidéos à 360° et des visites virtuelles, ces archives présentent l'histoire et les espaces du Gakushi Kaikan tout en dévoilant son charme unique.

制作：学士会館デジタルアーカイブチーム

文部科学省 令和6年度文化資源活用事業費補助金（文化財多言語解説整備事業）



脈々と、受け継がれる叡智。

GAKUSHIKAI

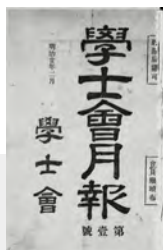
UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

学士会とは

学士会は国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約4万人からなる総合同窓団体です。

学士会の発端は、明治19（1886）年4月に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会（右写真）でした。会の参加者のあいだに、今後もこのような親睦の会を続けたいという気運が高まり、同年7月、学士会が創立されました。

約140年の歴史を持つ学士会は、現在、七大戦特別協賛をはじめとした七大学への支援や七大学同窓団体との連携のほか、会員向けにさまざまなサービスを展開しています。



会員資格

七大学の卒業生・教職員・学生

※詳細は、学士会公式サイト「[情報公開](#)」の[定款](#)をご覧ください。

※学生の方は、[学生会員](#)への登録となります（会費無料）。

会費

入会金なし・年会費 4,000 円

※学士会事業年度は4月1日～翌3月31日。

※新卒限定の[会費優待制度](#)や会費一括納入の[終身会員制度](#)もあります。

主な会員サービス

明治20（1887）年創刊の会報誌ならびに情報誌の刊行

知的好奇心を刺激する講演会・イベント開催
趣味や交友関係が広がる同好会・交流会の支援

幅広いライフイベントで利用できる会員優待

会員倶楽部施設「学士会館」運営

※2030年まで閉館（2025年11月現在）※

など



一般社団法人 学士会

北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大
卒業生のためのアカデミック・コミュニティ・クラブ

入会を
申し込む



目次